

令和 7 年度		調 査	
農集排施設機能強化対策（中条乙地区管路施設その14）工事 実施 設計書		設 計	
工 事 番 号		施 工 地	
		胎内市 乙 地内ほか	
	実 施 ・ 元	変 更	
設 計 額	円		
契 約 額 (内消費税額)			
工事・履行日数 又は 完成期限	工事・履行日数 日間 完成期限 令和8年3月31日	工事・履行日数 日間 完成期限 令和 年 月 日	
設 計 概 要	管路施設（マンホール） 3箇所 マンホール更生・防食 3箇所		

特 別 仕 様 書

# 特 別 仕 様 書 (施工条件関係)

I 工 関	<p>程 係</p> <p>1. 関連する別途発注工事 無し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工 事 名 :</li> <li>・ 予 定 期 間 :</li> </ul> <p>2. 施工時期、時間、方法の制限 無し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 時 期 :</li> <li>・ 時 間 :</li> <li>・ 方 法 :</li> </ul> <p>3. 関係協議による工程条件 無し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 協 議 内 容 :</li> <li>・ 完 了 予 定 時 期 :</li> </ul> <p>4. その他 特に無し</p>
II 用 関	<p>地 係</p> <p>1. 工事用地等の未処理部分 無し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 処 理 見 込 時 間 :</li> <li>・ 区 間 :</li> </ul> <p>2. 仮設ヤードの指定等 無し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施 工 方 法 :</li> <li>・ 作 業 期 間 :</li> </ul> <p>3. その他 特に無し</p>
III 公 関	<p>策 係</p> <p>① 公害防止の制限 有り (騒音・振動、<b>排出ガス</b>、<b>粉じん</b>、<b>水質</b>等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施 工 方 法 : 排出ガス対策型発電機を使用し、汚水の送水を阻害しないよう施工する。</li> <li>・ 作 業 期 間 : 工事期間</li> </ul> <p>2. 家屋等の調査の必要 無し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 方 法 :</li> <li>・ 範 囲 :</li> </ul> <p>3. その他 特に無し</p>

<p>IV 安全対策関係</p>	<p>1. 交通安全施設等の指定 交通誘導警備員を配置する。  ・ 交通誘導員：交通誘導警備員A 0人、交通誘導警備員B 50人（勤務実績提出の必要あり）  ・ その他施設等：</p> <p>2. 近隣作業制限（鉄道、ガス、水道、電気、電話等） 無し  ・ 内容：  ・ 工法制限：  ・ 作業時間制限：</p> <p>3. 発破作業制限該当 無し  ・ 保安説及び保安要員：  ・ 防護工：  ・ 作業時間制限：</p> <p>4. 防護施設（落石、雪崩、土砂崩落等）  該当無し</p> <p>5. その他  特に無し</p>
<p>V 工事用道路関係</p>	<p>1. 一般道路を搬入路としての使用制限 無し  ・ 搬入経路：  ・ 期間：  ・ 使用後の処置：</p> <p>2. 一般道路の占有 有り  ・ 期間：作業時  ・ 規制条件：無し  ・ 時間制限：無し</p> <p>3. 仮設道路の設置 無し  ・ 工法指定の有無：  ・ 用地関係：  ・ 安全施設：  ・ 工事完了後の「存置」又は「撤去」：</p> <p>4. その他  特に無し</p>

VI	仮設 関係	備係	1. 仮設備指定 無し
			2. 仮設備の条件指定 無し
			3. 仮設構造物の転用、兼用 無し ・ 工 種 : ・ 内 容 :
			4. イメージアップ無し ・ 内 容 :
			5. その他 特に無し
VII	残土・産業 廃棄物関係		別紙「建設副産物関係」のとおり
VIII	工事支障物 等		1. 占用支障物件（電気、電話、水道、ガス等） 無し ・ 内 容 : ・ 移設、撤去、防護方法等 : ・ 時 期 : 2. 占用物件重複施工 無し ・ 内 容 : 3. その他 特に無し
IX	排水工 （濁水処理含）		1. 濁水、湧水処理等の特別な対策 無し ・ 内 容 :
X	薬液注 入 関係		1. 薬液注入工法 無し ・ 内 容 :
XI	その他		1. 現場発生材 有り 廃材処理（アスファルト、塩じ管類、洗浄水・屑） ・ 内 容 : ・ 内 容 : 2. 支給材及び貸与品 無し ・ 品 名 : ・ 引 渡 場 所 : 3. その他 特に無し

## 建設副産物特記仕様書

### 1. 再生材の利用

下記資材の使用に際し、再生資材を利用すること。

再生材名	規格	使用箇所	再資源化施設名・所在地	備考

### 2. 建設発生土の利用

盛土等に利用する発生土は、下記の工事からの建設発生土を利用すること。

発生機関	工事名	発生場所	施工会社名・連絡先	備考

### 3. 建設発生土の搬出

工事の施工により発生する建設発生土は、下記の場所に搬出すること。

受入工事名／施設名称				
工事場所／施設所在地				
連絡先				
受入時間				
受入費用				
仮置場の有無				
備考				

上記は積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。なお、請負者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、請負者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

### 4. 建設廃棄物の搬出

工事の施工により発生する廃棄物は、下記の場所に搬出するものとして積算している。

搬出する廃棄物名	アスファルト	廃プラスチック類	洗浄水・屑		
処理施設名称	榊野澤建材	渡辺陸三商店	都市環境緑化		
施設所在地	胎内市並槻川原1183他16筆	胎内市高野777-2	村上市山屋1093		
連絡先	0254-43-3477	0254-43-3743	0254-60-1303		
受入時間					
受入費用	1,500円/t	60円/kg	63,800円/m <sup>3</sup>		
備考					

5. 建設リサイクル法の対象建設工事において、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、法第18条に基づき再資源化等完了報告書を提出すること。

6. 自ら産業廃棄物を運搬・処分する以外は、委託契約書の写しを提出すること。

### 7. 協議について

建設工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、上記の指定や条件によりがたい場合は、速やかに発注者に報告し、協議すること。

# 下水道施設（人孔更生工）特記仕様書

胎内市

## 第1節 一般事項

### 1. 1. 適用

- 1 本仕様書は、下水道施設（人孔部）を対象とした更生工事に対して適用する。
- 2 本仕様書に特に定めのない事項については、「下水道管きょ工事仕様書」の規定によるものとする。

### 1. 2. 適用工法

- 1 本工事で使用できる工法は、(地共)日本下水道事業団発行「下水道コンクリート構造物の腐食抑制技術及び防食技術マニュアル」に示される工法規格D種（シートライニング工法）とし、下水道技術・技術審査証明事業実施機関「(公財)日本下水道新技術機構」で技術審査証明を受けた工法とする。  
又、施工場所の性質上、開削及び水替工を必要としない工法を用いること。
- 2 施工条件明示に適合する工法とする。

### 1. 3. 更生人孔の耐用年数

- 1 更生人孔の耐用年数は、下水道人孔としての標準耐用年数である50年を有するものであることとする。

## 第2節 施工条件明示

### 2. 1. 工事概要

- 1 請負人は、工事の概要の事項を設計図書等により確認する。

### 2. 2. 施工現場の条件

- 1 請負人は、工事の着手に当たって現地調査を行い、施工現場の条件に係る次の事項について確認しなければならない。
  - ①道路状況（管理者、幅員、バス路線、通学道路、商店街 等）
  - ②道路使用許可条件
  - ③周辺環境（騒音・振動規制、その他環境規制、用途種別 等）
  - ④進入路状況
  - ⑤気象・気温
  - ⑥仮排水
  - ⑦施工時間規制

- ⑧排水条件
- ⑨流下水量・水位
- ⑩地下水位

疑義等が生じる場合は、別途監督員と協議するものとする。

## 2. 3. 事前調査

- 1 人孔内の形状・寸法及び劣化状況について調査する。  
調査結果について監督員と協議するものとする。

## 第3節 人孔更生の仕様

### 3. 1. 人孔更生の仕様

- 1 人孔更生の評価
  - ① 事前調査結果を基に、既設人孔の耐荷力を考慮のうえ、人孔更生の強度を設定すること。  
なお、無筋マンホールに対する補強効果については、構造計算のみではなく、建設技術審査証明事業実施機関「(公財)日本下水道新技術機構」の技術審査証明(軸方向耐圧試験、側方向曲げ試験など)の結果を基に補強効果を証明すること。
- 2 材料仕様
  - ① 材料の構成は、高耐食性ビニルエステル樹脂をベースとし、ガラス繊維で補強した積層品(モールド)と、人孔壁面とモールドの空隙に低粘度エポキシ樹脂を主体とした充てん材を注入して接着すること。なお、充てん樹脂の圧縮強度は60 N/mm<sup>2</sup>以上とする。

人孔更生工法 試験規格値

試料	試験項目	規格値
モールド 高耐食性ビニルエステル樹脂 + ガラス繊維	引張強さ JIS K 7161	75 N/mm <sup>2</sup> 以上
	引張伸び JIS K 7161	1.5 % 以上
	曲げ強さ JIS K 7171	150 N/mm <sup>2</sup> 以上
	曲げ弾性率 JIS K 7171	3,000 N/mm <sup>2</sup> 以上
	耐薬品性 JSWAS K-2	60±2℃×5 時間 質量変化率 ±0.30% 以内
充てん樹脂 低粘度エポキシ系樹脂	圧縮強さ JIS K 7181	60 N/mm <sup>2</sup> 以上
	引張強さ JIS K 7161	32 N/mm <sup>2</sup> 以上
	引張伸び JIS K 7161	1.6 % 以上
	曲げ強さ JIS K 7171	40 N/mm <sup>2</sup> 以上
	曲げ弾性率 JIS K 7171	2,000 N/mm <sup>2</sup> 以上
複合体	一体性試験 JIS A 1171	1.5 N/mm <sup>2</sup> 以上
	防食被覆性能 D種	合格 (建設技術審査証明)
耐酸エポキシパテ (モールド上端部・ 下端部 目地材)	圧縮強さ JIS K 7181	60 N/mm <sup>2</sup> 以上
	曲げ強さ JIS K 7171	40 N/mm <sup>2</sup> 以上
	曲げ弾性率 JIS K 7171	2,000 N/mm <sup>2</sup> 以上

### 3. 2. 人孔更生の要求性能

#### 1 耐薬品性

- ① 表層面を更生するモールドはJSWAS K-2に準じた耐薬品性を有するものとする。

#### 2 接着性

- ① 既設コンクリート面との接着性は、(地共)日本下水道事業団発行「下水道コンクリート構造物の腐食抑制技術及び防食技術マニュアル」シートライニングの品質規格を満たすものとする。接着強さ 1.5 N/mm<sup>2</sup> 以上。

#### 3 耐震性

- ① 更生後における耐震性（レベル1、レベル2）の評価を構造計算書により証明できる工法であること。なお、耐震計算の手法等については、下水道技術・技術審査証明事業実施機関「(公財)日本下水道新技術機構」の技術審査証明で確認できること。
- ② 更生後におけるマンホール接合部（既設マンホールブロック間の接合部）は、レベル2地震動に相当する水平荷重を作用させた場合でも問題ないことを下水道技術・技術審査証明事業実施機関「(公財)日本下水道新技術機構」の技術審査証明で確認できること。

#### 4 水密性

- ① 更生後における水密性は、内外水圧に対して0.10MPaの水密性を確保していることを下水道技術・技術審査証明事業実施機関「(公財)日本下水道新技術機構」の技術審査証明で確認できること。

## 第4節 施工計画

### 4. 1. 施工計画書の作成

- 1 請負人は、人孔更生工事の施工にあたって、工事着手前に調査を行い、下記の事項を明記した 施工計画書を作成し監督員に提出する。

- ① 工事概要
- ② 職務分担及び緊急時の連絡体制
- ③ 工事記録写真撮影計画
- ④ 実施工程表
- ⑤ 工法選定理由
- ⑥ 施工手順
- ⑦ 主要機械
- ⑧ 主要資材
- ⑨ 材料設計及び水理性能評価
- ⑩ 材料品質証明の内容
- ⑪ 事前処理計画
- ⑫ 施工管理
- ⑬ 品質管理
- ⑭ 環境対策
- ⑮ 安全・衛生管理
- ⑯ 材料の製造から使用までの保管期間と保管方法
- ⑰ 材料の運搬方法
- ⑱ 工事記録等の管理
- ⑲ その他、監督員の指示事項等

### 4. 2. 職務分担及び緊急時の連絡体制

- 1 主任技術者、監理技術者は、建設業法に定める有資格者でなければならない。
- 2 請負人は、工事の着手に際して職務分担表を作成し、監督員に提出しなければならない。
- 3 請負人は、人孔更生の施工作业にあたる者として、工法協会等が実施する技術講習会を修了した有資格者等施工を熟知した技術者を選任し、監督員の下承を得なければならない。
- 4 請負人は、本社責任者、現場代理人、主任技術者(監理技術者)の氏名、緊急時の連絡先(昼、夜)を明示した緊急時連絡体制表を作成し監督員に提出しなければならない。

### 4. 3. 実施工程表の作成

- 1 請負人は、実施工程表の作成にあたり、「工事概要」、「施工現場の条件」及び「既設管人孔調査・前処理」の内容を反映し、市民の生活や交通に支障をきたさないように、適切な工事範囲を予め明示し、これに必要な作業時間、養生時間等に基づき実施工程表を作成し、監督員に提出しなければならない。

#### 4. 4. 施工工法

- 1 請負人は、人孔更生工事で採用する工法が人孔更生に必要な構造機能等の仕様を満足することを強度試験結果書に明示するとともに工法選定理由を施工計画書に記載し、監督員に提出する。

#### 4. 5. その他留意事項

- 1 請負人は、作業準備、後片付け及び排水の水替え等についても、工事着手前に現場の機器設置スペース及びマンホール、柵の位置を確認し、使用する主要資機材を明記し監督員に提出しなければならない。
- 2 請負人は、工事着手前に監督員と協議のうえ地元住民に工事の内容を説明し、理解と協力を求め、工事を円滑に実施しなければならない。

### 第5節 施工管理

#### 5. 1. 施工管理

- 1 請負人は、工事を安全に実施し、かつ品質を確保するために、人孔ごとに次の事項について適宜、監督員と協議を行い十分な管理を行わなければならない。
  - ①工程（工事工程、試験予定日等）
  - ②安全・衛生
  - ③施工環境
- 2 請負人は、作業開始後は作業時間内に流出可能な状態まで完了させなければならない。
- 3 請負人は、管理項目及び管理値等を適切に管理するとともに、自動記録紙等に注入量等を記録し、監督員に提出しなければならない。
- 4 請負人は、現場状況等により施工計画に変更が生じた場合は、速やかに監督員と協議すると共に、施工計画書の変更を行わなければならない。

人孔更生工法の施工管理基準

管理項目		確認方法
前処理工	表面処理工、 ケレン工	外観（骨材のゆるみ・浮き） 劣化部除去深さ（内径測定） フェノールフタレイン呈色
	断面修復	材料の配合・混練 外観（修復部の施工状況）
		圧縮試験 規格値：45 N/mm <sup>2</sup> 以上
樹脂注工	注入前	キャリブレーションの確認（充てん機） 固定治具での支保工
	注入中	充てん確認（打音確認） 注入量の記録 注入中のモールド変形がないこと
	注入後	硬化状態 樹脂付着による汚れ
圧縮試験 規格値：60 N/mm <sup>2</sup> 以上		
出来形管理	出来形	外観 充てん状況（打音確認）
	更生材厚み	モールド厚み 2.0 mm 以上 充てん樹脂厚み 6.0 mm 以上

5. 2. 工程管理

- 1 請負人は、毎月末、所定の様式に定める「工事出来高報告書等」により、工事進捗状況を監督員に提出しなければならない。

### 5. 3. 安全・衛生管理

- 1 請負人は、労働災害はもとより、物件損害等の未然防止に努め、労働安全衛生法、酸素欠乏症等防止規則、ならびに建設工事公衆災害防止対策要綱等の定めるところに従い、その防止に必要な次の措置を講じなければならない。
  - ①下水道施設（人孔更生工）における安全管理
  - ②有資格者の適正配置
  - ③下水道施設内作業に適した保護具の着用
  - ④施工前の安全対策（情報収集、雨天時ルールの確認、緊急時の避難計画等含む）
  - ⑤施工時の安全対策
  - ⑥周辺環境への対策
  - ⑦災害防止についての対策
- 2 酸素欠乏及び有毒ガス等の安全処置
- 3 供用中の施工における排水対策
- 4 安全に関する研修、訓練

### 5. 4. 施工環境管理

- 1 請負人は、施工中の環境に配慮するために、次の環境対策を講じなければならない。
  - ①工事広報
  - ②粉じん（塵）対策
  - ③臭気対策
  - ④騒音・振動対策
  - ⑤防爆対策

なお、使用材料にスチレン等の有機溶剤が含まれている場合は、その運搬、保管、施工時等の取扱いにあたり臭気対策を実施するとともに関係法令を遵守し作業の安全に努めなければならない。

## 第6節 品質管理

### 6. 1. 品質管理

- 1 請負人は、更生後の品質を確保するため、主任技術者又は監理技術者の責任の下で、施工計画書の品質管理計画に記載された「施工前の品質管理」、「施工時の品質管理」及び「しゅん工時の品質管理」に基づき十分管理し、その結果が確認できる資料を作成して監督員に報告すること。また、各施工段階における品質管理として必要な試験について試験項目、試験頻度、試験実施予定日※、試験方法、管理値の詳細を記した試験計画書を別途作成し、試験実施までに監督員に提出しなければならない。

※試験のためのサンプル採取と試験結果確認日が異なる試験については、採取日と試験実施日の両方を記載する。

## 6. 2. 施工前の品質管理

- 1 請負人は、使用する更生材料等の現場搬入、受入れに対して関係法規の遵守等細心の注意を払うと共に、工事着手前に当該材料等の品質を確認するため、適正な管理下で製造されたことを証明する資料（使用材料・組成一覧表（材料証書）、品質証明書、安全データシート（SDS）、材料納品書（納品伝票）、ミルシートなど）を監督員に提出しなければならない。  
また、請負人は必要に応じ物性試験を行い、監督員に提出しなければならない。

## 6. 3. 施工時の品質管理

- 1 請負人は、施工計画書の記載内容を遵守して適切に管理すると共に、自動記録紙等の注入量等を記録し、監督員に提出しなければならない。

## 6. 4. しゅん工時の品質管理

- 1 請負人は、人孔更生工法で施工した現場において、下表によりに必要な応じた頻度で次の試験を行ない、その記録を監督員に提出しなければならない。

### 品質管理

検査項目		判定基準	検査の方法
断面修復材	圧縮強さ	頻度:1箇所/500 m <sup>2</sup> (1箇所の試験数は3個) 圧縮強度 45 N/mm <sup>2</sup> 以上	供試体成形型枠を用いて製作し、28日以上養生後、公的試験機関により試験を実施する(JIS A 1108)
充てん樹脂	圧縮強さ	頻度:1箇所/5人孔 (1箇所の試験数は5個) 圧縮強度 60 N/mm <sup>2</sup> 以上	供試体成形型枠を用いて製作し、7日以上養生後、公的試験機関により試験を実施する(JIS K 7181)
	施工厚	足掛金物設置工の際に採取したコアを用いて樹脂厚を測定 規格値 6.0 mm 以上	現地確認（ノギス測定）

## 第7節 出来高管理

### 7. 1. 出来形管理

- 1 請負人は、人孔更生工法で施工した現場において、下表によりに適切に出来形管理を行ない、その記録を監督員に提出しなければならない。

出来形管理（現地確認）

項目	確認方法	基準
施工面の仕上がり状況、外観	仕上がり、外観を目視及び触診	被覆材表面が平滑に仕上がっていること。表面に浮き、割れ、漏水等の異常が認められないこと。
内径寸法	施工前、施工後の内径寸法を直交する2方向で測定し、更生厚みを確認	更生厚み（平均）が設計厚みを上回ること。
充てん状況	被覆材表面よりハンマー等で叩き、打音により充てん状況を確認	ポコポコとした空洞のあるような異音がしないこと。

## 第8節 提出図書

### 8. 1. 提出成果

- 1 請負人は、工事完了時に以下に示す図書を監督員に提出しなければならない。
  - ①しゅん工図
  - ②事前調査報告書
  - ③成果表
  - ④材料表(納品伝票)
  - ⑤施工管理報告書
  - ⑥出来形管理記録表
  - ⑦品質性能試験報告書(試験計画書、更生材の製造証明書、しゅん工時試験)
  - ⑧酸素欠乏等の濃度測定記録表

## 第9節 その他

### 9. 1. 作業の完了

- 1 作業を完了し、所定の書類が提出された後、監督員並びに検査員の検査をもって完了とする。
  - ①請負人は、中間検査及び完了検査に立ち会うこと。
  - ②事前の調査及び作業において、下水道施設に破損、不等沈下等の異常を発見した場合は、速やかに監督員に報告しその指示に従うこと。
  - ③設計図書に特に明示していない事項であっても、施工上で当然必要となるものは、請負人の負担において処理すること。
  - ④その他特に定めのない事項については、速やかに監督員に報告し指示を受けて処理すること。

## 塗布型ライニング工 特記仕様書

### 1. 材料

- (1) 使用材料は、無溶剤型エポキシ樹脂モルタル(水中硬化型)を使用すること。
- (2) 使用材料は、公的機関による技術審査または技術証明を得たものを使用すること。

### 2. 材料の性能

- (1) 湿潤面（水分量 10%以上）に対し施工が可能なもの。
- (2) 湿潤面施工後、水中で硬化養生が可能なもの。
- (3) 硬化養生後、15Mpa の高圧洗浄で剥離・損傷がないこと。

### 3. 塗布型ライニング工法の品質規格

- (1) 塗布型ライニング工法の防食被覆層は、以下に示す項目について、(地共)日本下水道事業団「下水道コンクリート構造物の腐食抑制技術及び防食技術マニュアル 令和5年3月」の塗布型ライニング工法の品質規格に適合していることを、公的機関の試験結果報告書により確認できること。

表 3.1 塗布型ライニング工法の品質規格

工法規格 項目	A 種	B 種	C 種	D 種
被覆の外観	被覆にしわ、むら、はがれ、われのないこと	同左	同左	同左
コンクリートとの接着性	標準状態 1.5N/mm <sup>2</sup> 以上 吸水状態 1.2N/mm <sup>2</sup> 以上	同左	同左	同左
耐酸性	pH3 の硫酸水溶液に 30 日間浸漬しても被覆にふくれ、われ、軟化、溶出がないこと。	pH 1 の硫酸水溶液に 30 日間浸漬しても被覆にふくれ、われ、軟化、溶出がないこと。	10%の硫酸水溶液に 45 日間浸漬しても被覆にふくれ、われ軟化、溶出がないこと。	10%の硫酸水溶液に 60 日間浸漬しても被覆にふくれ、われ、軟化、溶出がないこと。
硫黄侵入深さ	-	-	10%の硫酸水溶液に 120 日間浸漬した時の侵入深さが設計厚さに対して 10%以下であること、かつ、200μm 以下であること。	10%の硫酸水溶液に 120 日間浸漬した時の侵入深さが設計厚さに対して 5%以下であること、かつ、100μm 以下であること。
耐アルカリ性	水酸化カルシウム飽和水溶液に 30 日間浸漬しても被覆にふくれ、われ、軟化、溶出がないこと	同左	水酸化カルシウム飽和水溶液に 45 日間浸漬しても被覆にふくれ、われ、軟化、溶出がないこと	水酸化カルシウム飽和水溶液に 60 日間浸漬しても被覆にふくれ、われ、軟化、溶出がないこと
透水性	透水量が 0.30g 以下	透水量が 0.25g 以下	透水量が 0.20g 以下	透水量が 0.15g 以下

#### 4. 断面修復用モルタルの品質規格

- (1) 断面修復用モルタルは、断面修復の規模や施工条件及び適用する防食被覆工法に適合した材料を選定すること。また、以下に示す項目について、(地共)日本下水道事業団「下水道コンクリート構造物の腐食抑制技術及び防食技術マニュアル 令和5年3月」の断面修復用モルタルの品質規格に適合していることを、公的機関の試験結果報告書により確認できること。

表 3.2 断面修復用モルタルの品質規格

項目	品質	
曲げ強度	材齢 7 日	3.0 N/mm <sup>2</sup> 以上
	材齢 28 日	7.0 N/mm <sup>2</sup> 以上
圧縮強度	材齢 3 日	25.0 N/mm <sup>2</sup> 以上
	材齢 28 日	45.0 N/mm <sup>2</sup> 以上
接着力	材齢 28 日	1.5 N/mm <sup>2</sup> 以上
長さ変化率	材齢 28 日	-0.1%以上
耐酸性	5%の硫酸水溶液に 28 日間浸漬した時の重量変化率が±10%以内であること。	
硫酸浸透深さ	5%の硫酸水溶液に 28 日間浸漬した時のフェノールフタレインの非呈色深さが 3.0mm 以下であること。	

# 設 計 書

# 工事数量総括表

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。  
 費目・工種明細など 規格1・規格2

土木工事	単 位	数 量 (前回)	数 量 (今回)	数 量 増 減
管路施設工事				
マンホール工	式		1	
マンホール工	式			
マンホール更生・防食工	式			
既設マンホール防食工	式		1	
既設マンホール更生工	式		1	
既設マンホール更生工	式		1	
通気管工	式			
吐出マンホール通気管工	箇所		2	
仮設工	式			
仮設工	式			
流入汚水水替工	式			
スパーサープラグ水替工	式		1	
仮回し配管工	式		1	
既設配管切替工	式		1	
仮配管工	式		1	
交通誘導安全費	式			

# 工事数量総括表

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。  
 費目・工種明細など 規格1・規格2

項目	単 位	数 量 (前回)	数 量 (今回)	数 量 増 減
交通誘導安全費	式			
交通誘導安全費	式			
交通誘導警備員労務単価	式	1		
産業廃棄物処理工	式			
産業廃棄物処理工	式			
産業廃棄物処理工	式			
アスファルト舗装廃材処理費	t		2.657	
塩ビ管廃材処分費	t		0.082	
汚泥吸車運搬工	m3		1.1	
洗浄水・屑処分費	m3		1.1	
直接工事費				
共通仮設費 (率分)				
共通仮設費計				
純工事費				
現場管理費 (率分)				
現場管理費計				
間接工事費				
工事原価				



## 参 考 資 料

この「参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、建設工事請負基準約款第1条にいう設計図書ではない。

従って「参考資料」は請負契約上の拘束力を生じるものではなく、請負者は施工条件、地質条件等を十分考慮して、仮設、施工方法、安全対策等工事目的物を完成するための一切の手段について請負者の責任において定めるものとする。

# 積算総括情報表

<p>所屬 設計書名 変更回数 事業名・地区名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系 ファイル名</p>	<p>実施設計書 0 実施単価 11 新発田① 0-07.08.20(0) 1 一般土木</p>
当 世 代	
<p>工種区分 施工地域区分 労務単価の補正 前払率 現場環境改善費 週休2日補正 情報化施工補正 小型車補正区分 契約保証区分 当初消費税率</p>	<p>集排管路工事 一般交通影響有り(2)-2 補正なし 35%超え40%以下 率計上しない 月単位 R7.4 補正しない 補正なし 金銭的保証 10%</p>
前 世 代	

# 工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
土木工事 中条乙地区 農業集落排水事業										
管路布設工事 管路施設その14工事	1			式					工種 第0001号内訳表	
直接工事費										
共通仮設(事業損失防止施設費)										
共通仮設(運搬費)				式						
共通仮設(準備費)				式						
共通仮設(安全費)				式						
共通仮設(役務費)				式						
共通仮設(技術管理費)				式						
				式						

# 工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
共通仮設(営繕費)						
共通仮設費(率分)			式			
共通仮設費計						
純工事費						
現場管理費						
間接工事費						
工事原価						
一般管理費等						
契約保証費						





工種明細表

工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
マンホール工									Y0002	
0 省略				式					Y0003	
マンホール工 N=3箇所									Y0004	
0 省略				式					V0112	
マンホール更生・防食工 N=3箇所									施工 第0-0001号内訳表	
0 省略				式					V0107	
既設マンホール防食工 対象箇所：64-KI-1-2 RC1号 人孔深H=1.20m	1								施工 第0-0010号内訳表	
0 省略				式					V0108	
既設マンホール更生工 対象箇所：64-KI-3 RC特1号 人孔深H=1.25m	1								施工 第0-0039号内訳表	
0 省略				式					Y0004	
既設マンホール更生工 対象箇所：1-YY-7 RC特1号 人孔深H=2.72m	1								V0301	
0 省略				式					施工 第0-0062号内訳表	
通気管工 N=2箇所									Y0002	
0 省略				式						
吐出マンホール通気管工 対象箇所：64-KI-2、1-YY-7	2									
0 省略				箇所						
仮設工										
0 省略				式						

工種明細表

工種	施工名称	数量	単位	単価	金額	備	考
仮設工	N=3箇所					Y0003	
0 省略	流入汚水水替工 N=3箇所		式			Y0004	
0 省略	スペーサープラグ水替工 対象箇所：64-KI-3 φ200-200		式			V0705	
0 省略	仮直し配管工 圧送管径：φ150mm 対象箇所：64-KI-2	1	式			施工 第0-0066号内訳表 V0904	
0 省略	既設配管切替工 圧送管径：φ100mm 対象箇所：1-YY-7	1	式			施工 第0-0073号内訳表 V0907	
0 省略	仮配管工 圧送管径：φ100mm 対象箇所：1-YY-7	1	式			施工 第0-0102号内訳表 V0908	
0 省略	交通誘導安全費	1	式			施工 第0-0105号内訳表 Y0002	
0 省略	交通誘導安全費		式			Y0003	
0 省略	交通誘導安全費 N=3箇所		式			Y0004	
0 省略			式				

工種明細表

工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
交通誘導警備員労務単価									S2573	
0 省略 産業廃棄物処理工	1			式					施工 第0-0106号内訳表 Y0002	
0 省略 産業廃棄物処理工				式					Y0003	
0 省略 産業廃棄物処理工 N=3箇所				式					Y0004	
0 省略 アスファルト舗装廃材処理費 野澤建材				式					FD104	
07 産業廃棄物処理費の諸経費対象判定 塩ビ管廃材処分費	2.657			t					FD201	
07 産業廃棄物処理費の諸経費対象判定 汚泥吸車運搬工 汚泥吸排車3.1~3.5 t車 吸入管径75mm	0.082			t					V0801	
0 省略 洗浄水・屑処分費	1.1			m3					施工 第0-0107号内訳表 FD203	
07 産業廃棄物処理費の諸経費対象判定	1.1			m3						
単位当り	1			式						







劣化部除去工（小規模マンホール仕様）

高圧水30MPa以上、劣化コンクリート除去  
電動工具併用

V011102

施工内訳表

施工 第0-0004号内訳表 1

07年08月20日適用  
頁 -0015  
m2 当り

名称・規格など	数	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			RR0125 1
はつり工		人			RR0137 1
特殊作業員		人			RR0101 1
普通作業員		人			RR0102 1
超高压洗浄機運転工		日			V011204 施工 第0-0005号内訳表
洗浄ガン損料 ランス(0.3m)、ターボノズル等		日			W0001
高压ホース損料 35MPa×9φ	0.6	m			W0002
2 tトラック運転工		日			V011202 施工 第0-0006号内訳表
水タンク 200～500L		日			W0003
発電機運転運転工		日			V011203 施工 第0-0007号内訳表
電動工具損料 ディスクサンダー、チャップ-等	1.0	式			W0004
雑消耗品費		%			#01









## 断面修復工

t=10.9mm

超早強無収縮性ポリアセメントモルタル

V011104

## 施工内訳表

07年08月20日適用  
施工 第0-0008号内訳表

1

頁 -0020

m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			RR0125 1
左官		人			RR0135 1
普通作業員		人			RR0102 1
2 tトラック運転工		日			V011202 施工 第0-0006号内訳表
発電機運転運転工		日			V011203 施工 第0-0007号内訳表
断面修復材 超早強無収縮性ポリアセメントモルタル 平均 t=10.9mm	1.0	式			W0001
諸雑費		%			#01
1m2当り		m2			+00
小計	1	m2			

# 塗布型D種ライニング工

クリスタライニング工法

t=2.5mm

V011106

## 施工内訳表

施工 第0-0009号内訳表

1

頁 -0021

m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			RR0125 1
左官		人			RR0135 1
特殊作業員		人			RR0101 1
普通作業員		人			RR0102 1
2 tトラック運転工		日			V011202 施工 第0-0006号内訳表
発電機運転運転工		日			V011203 施工 第0-0007号内訳表
電動工具損料 ディスクサンダー、クレン用サンディング材等		日			W0001
D種ライニング材 クリスタライニング材+クリスタライニング材トップコート	1.0	式			W0002
諸雑費		%			#01
1m2当り		m2			+00
小計	1	m2			

## 既設マンホール更生工

対象箇所：64-KI-3

RC特1号 人孔深H=1.25m

V0107

## 施工内訳表

07年08月20日適用  
施工 第0-0010号内訳表

頁 -0022

式 当り

名称・規格など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
MLR材料費	1		式			V010701 施工 第0-0011号内訳表
施工前調査工	2.53		m2			V010702 施工 第0-0012号内訳表
足掛け金物切断工	2.0		本			V010703 施工 第0-0016号内訳表
人孔内洗浄工	2.53		m2			V010704 施工 第0-0017号内訳表
アルカリ付与剤塗布工	2.76		m2			V010705 施工 第0-0019号内訳表
MLR直壁モールドE 設置工 下部 1段目	0		枚			V010706 施工 第0-0020号内訳表
MLR直壁モールドE 設置工 下部 積上部	0		枚			V010707 施工 第0-0021号内訳表
MLR直壁モールドE 設置工 上部 1段目	1.0		枚			V010708 施工 第0-0022号内訳表
MLR直壁モールドE 設置工 上部 積上部	0		枚			V010709 施工 第0-0023号内訳表
MLR斜壁モールドE 設置工 斜壁部	1.0		枚			V010710 施工 第0-0024号内訳表
MLR直壁モールドE 設置工 高上部	0		枚			V010711 施工 第0-0025号内訳表
MLR平板モールドE 設置工 床版部・スラブリング	0		枚			V010712 施工 第0-0026号内訳表

## 既設マンホール更生工

対象箇所：64-KI-3

RC特1号 人孔深H=1.25m

V0107

## 施工内訳表

07年08月20日適用  
施工 第0-0010号内訳表

頁 -0023

式 当り

名称・規格など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
MLR平板モールドE 設置工 床版部	0		枚			V010713 施工 第0-0027号内訳表
端部処理工	4.93		m			V010714 施工 第0-0028号内訳表
MLR充てん樹脂 充てん工	25.05		kg			V010715 施工 第0-0029号内訳表
足掛け金物 設置工	2.0		本			V010716 施工 第0-0031号内訳表
ラダーステップ 設置工	0		本			V010717 施工 第0-0032号内訳表
人孔内仕上工	2.53		m <sup>2</sup>			V010718 施工 第0-0033号内訳表
附帯工材料費	1		式			V010719 施工 第0-0034号内訳表
断面修復材	5.52		m <sup>2</sup>			V010720 施工 第0-0035号内訳表
人孔内仮設足場 設置工	0		m <sup>2</sup>			V010721 施工 第0-0037号内訳表
劣化部除去工（手研り）	2.53		m <sup>2</sup>			V010722 施工 第0-0038号内訳表
小計	1		式			

## 施工内訳表

V010701

施工 第0-0011号内訳表

頁 -0024

式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考
MLR片斜壁モールド 楕円斜壁(φ600×900×H600) 特注	1.0	個			W0001 1	
MLR直壁モールドφ900 楕円直壁(φ600×900×H600) 特注	1.0	個			W0002 1	
MLR樹脂	25.05	kg			W0003 1	
MLR耐酸エポキシパテ	7.4	kg			W0004 1	
MLRシリコーン	2.0	set			W0005 1	
MLRアルカリ付与剤	0.83	kg			W0006 1	
足掛け金物 MN425DC-RF (SWCH)	2.0	本			W0007 1	
雑材料		%			#01	
小計	1	式				

施工内訳表

V010702

07年08月20日適用  
 施工 第0-0012号内訳表 1

頁 -0025  
 m2 当り

名称・規格など	数	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			RR0125 1
特殊作業員		人			RR0101 1
普通作業員		人			RR0102 1
発動発電機運転経費 損料：排出ガス対策型（第1次基準値） ディーゼルエンジン 13/ 15kVA		日			S2116 施工 第0-0013号内訳表
トラック運転工 2 t車		日			V010103 施工 第0-0014号内訳表
送風機損料		日			V010111 施工 第0-0015号内訳表
ガス検知器損料		日			W0001
諸雑費		%			#01
1m2当り		m2			+00
小計	1	m2			







## 施工内訳表

V010703

07年08月20日適用  
 施工 第0-0016号内訳表 1

頁 -0029  
 本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			RR0125 1
特殊作業員		人			RR0101 1
普通作業員		人			RR0102 1
発動発電機運転経費 損料：排出ガス対策型（第1次基準値） ディーゼルエンジン 13/ 15kVA		日			S2116 施工 第0-0013号内訳表
トラック運転工 2t車		日			V010103 施工 第0-0014号内訳表
送風機損料		日			V010111 施工 第0-0015号内訳表
ガス検知器損料		日			W0001
諸雑費		%			#01
1本当り		本			+00
小計	1	本			

## 施工内訳表

V010704

07年08月20日適用  
施工 第0-0017号内訳表頁 -0030  
m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			RR0125 1
特殊作業員		人			RR0101 1
普通作業員		人			RR0102 1
高压洗浄車運転工		日			V010101 施工 第0-0018号内訳表
発動発電機運転経費 損料：排出ガス対策型（第1次基準値） ディーゼルエンジン 13/ 15kVA		日			S2116 施工 第0-0013号内訳表
トラック運転工 2 t車		日			V010103 施工 第0-0014号内訳表
送風機損料		日			V010111 施工 第0-0015号内訳表
ガス検知器損料		日			W0001
諸雑費		%			#01
1m2当り		m2			+00
小計	1	m2			



## 施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			RR0125 1
MLR技師 (トシ世話役)		人			RR0121 1
特殊作業員		人			RR0101 1
普通作業員		人			RR0102 1
発動発電機運転経費 損料：排出ガス対策型 (第1次基準値) ディーゼルエンジン 13/ 15kVA		日			S2116 施工 第0-0013号内訳表
トラック運転工 2 t車		日			V010103 施工 第0-0014号内訳表
送風機損料		日			V010111 施工 第0-0015号内訳表
ガス検知器損料		日			W0001
諸雑費		%			#01
1m2当り		m2			+00
小計	1	m2			

## 施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			RR0125 1
MLR技師 (トシ世話役)		人			RR0121 1
特殊作業員		人			RR0101 1
普通作業員		人			RR0102 1
発動発電機運転経費 損料：排出ガス対策型 (第1次基準値) ディーゼルエンジン 13/ 15kVA		日			S2116 施工 第0-0013号内訳表
トラック運転工 2 t車		日			V010103 施工 第0-0014号内訳表
送風機損料		日			V010111 施工 第0-0015号内訳表
ガス検知器損料		日			W0001
諸雑費		%			#01
1枚当り		枚			+00
小計	1	枚			



## MLR直壁モールドE設置工

上部 1段目

V010708

## 施工内訳表

07年08月20日適用  
施工 第0-0022号内訳表

頁 -0035

枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			RR0125 1
MLR技師 (トコ世話役)		人			RR0121 1
特殊作業員		人			RR0101 1
普通作業員		人			RR0102 1
発動発電機運転経費 損料：排出ガス対策型 (第1次基準値) ディーゼルエンジン 13/ 15kVA		日			S2116 施工 第0-0013号内訳表
トラック運転工 2 t車		日			V010103 施工 第0-0014号内訳表
送風機損料		日			V010111 施工 第0-0015号内訳表
ガス検知器損料		日			W0001
諸雑費		%			#01
1枚当り		枚			+00
小計	1	枚			

## 施工内訳表

名称・規格など	数	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			RR0125 1
MLR技師 (トコ世話役)		人			RR0121 1
特殊作業員		人			RR0101 1
普通作業員		人			RR0102 1
発動発電機運転経費 損料：排出ガス対策型 (第1次基準値) ディーゼルエンジン 13/ 15kVA		日			S2116 施工 第0-0013号内訳表
トラック運転工 2 t車		日			V010103 施工 第0-0014号内訳表
送風機損料		日			V010111 施工 第0-0015号内訳表
ガス検知器損料		日			W0001
諸雑費		%			#01
1枚当り		枚			+00
小計	1	枚			

## 施工内訳表

名称・規格など	数	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			RR0125 1
MLR技師 (トコ世話役)		人			RR0121 1
特殊作業員		人			RR0101 1
普通作業員		人			RR0102 1
発動発電機運転経費 損料：排出ガス対策型 (第1次基準値) ディーゼルエンジン 13/ 15kVA		日			S2116 施工 第0-0013号内訳表
トラック運転工 2 t車		日			V010103 施工 第0-0014号内訳表
送風機損料		日			V010111 施工 第0-0015号内訳表
ガス検知器損料		日			W0001
諸雑費		%			#01
1枚当り		枚			+00
小計	1	枚			

## 施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			RR0125 1
MLR技師 (トシ世話役)		人			RR0121 1
特殊作業員		人			RR0101 1
普通作業員		人			RR0102 1
発動発電機運転経費 損料：排出ガス対策型 (第1次基準値) ディーゼルエンジン 13/ 15kVA		日			S2116 施工 第0-0013号内訳表
トラック運転工 2t車		日			V010103 施工 第0-0014号内訳表
送風機損料		日			V010111 施工 第0-0015号内訳表
ガス検知器損料		日			W0001
諸雑費		%			#01
小計	1	枚			

## 施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			RR0125 1
MLR技師 (トコ世話役)		人			RR0121 1
特殊作業員		人			RR0101 1
普通作業員		人			RR0102 1
発動発電機運転経費 損料：排出ガス対策型 (第1次基準値) ディーゼルエンジン 13/ 15kVA		日			S2116 施工 第0-0013号内訳表
トラック運転工 2t車		日			V010103 施工 第0-0014号内訳表
送風機損料		日			V010111 施工 第0-0015号内訳表
ガス検知器損料		日			W0001
諸雑費		%			#01
1枚当り		枚			+00
小計	1	枚			

## 施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考
土木一般世話役		人			RR0125	1
MLR技師 (トシ世話役)		人			RR0121	1
特殊作業員		人			RR0101	1
普通作業員		人			RR0102	1
発動発電機運転経費 損料：排出ガス対策型 (第1次基準値) ディーゼルエンジン 13/ 15kVA		日			S2116	施工 第0-0013号内訳表
トラック運転工 2 t車		日			V010103	施工 第0-0014号内訳表
送風機損料		日			V010111	施工 第0-0015号内訳表
ガス検知器損料		日			W0001	
諸雑費		%			#01	
1枚当り		枚			+00	
小計	1	枚				

## 施工内訳表

V010714

07年08月20日適用  
 施工 第0-0028号内訳表 1

頁 -0041  
 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			RR0125 1
MLR技師 (トシ世世話役)		人			RR0121 1
特殊作業員		人			RR0101 1
普通作業員		人			RR0102 1
発動発電機運転経費 損料：排出ガス対策型 (第1次基準値) ディーゼルエンジン 13/ 15kVA		日			S2116 施工 第0-0013号内訳表
トラック運転工 2 t車		日			V010103 施工 第0-0014号内訳表
送風機損料		日			V010111 施工 第0-0015号内訳表
ガス検知器損料		日			W0001
諸雑費		%			#01
1m当り		m			+00
小計	1	m			

## 施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			RR0125 1
MLR技師 (トシ世世話役)		人			RR0121 1
特殊作業員		人			RR0101 1
普通作業員		人			RR0102 1
押え治具損料		日			V010110 施工 第0-0030号内訳表
発動発電機運転経費 損料：排出ガス対策型 (第1次基準値) ディーゼルエンジン 13/ 15kVA		日			S2116 施工 第0-0013号内訳表
トラック運転工 2 t車		日			V010103 施工 第0-0014号内訳表
送風機損料		日			V010111 施工 第0-0015号内訳表
ガス検知器損料		日			W0001
諸雑費		%			#01
1kg当り		kg			+00
小計	1	kg			



## 施工内訳表

V010716

施工 第0-0031号内訳表  
1頁 -0044  
本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考
土木一般世話役		人			RR0125	1
MLR技師 (トコ世世話役)		人			RR0121	1
特殊作業員		人			RR0101	1
普通作業員		人			RR0102	1
コア損料		日			W0001	
発動発電機運転経費 損料：排出ガス対策型 (第1次基準値) ディーゼルエンジン 13/ 15kVA		日			S2116	施工 第0-0013号内訳表
トラック運転工 2 t車		日			V010103	施工 第0-0014号内訳表
送風機損料		日			V010111	施工 第0-0015号内訳表
ガス検知器損料		日			W0001	
諸雑費		%			#01	
1本当り		本			+00	
小計	1	本				

## 施工内訳表

V010717

施工 第0-0032号内訳表

1

頁 -0045

本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考
土木一般世話役		人			RR0125	1
MLR技師 (トコ世世話役)		人			RR0121	1
特殊作業員		人			RR0101	1
普通作業員		人			RR0102	1
コア損料		日			W0001	
発動発電機運転経費 損料：排出ガス対策型 (第1次基準値) ディーゼルエンジン 13/ 15kVA		日			S2116	施工 第0-0013号内訳表
トラック運転工 2 t車		日			V010103	施工 第0-0014号内訳表
送風機損料		日			V010111	施工 第0-0015号内訳表
ガス検知器損料		日			W0001	
諸雑費		%			#01	
ブランク2個 1本当り		本			+00	
小計	1	本				

## 施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
清掃仕上剤	10.0	kg			W0001
土木一般世話役		人			RR0125 1
MLR技師 (トシ世話役)		人			RR0121 1
特殊作業員		人			RR0101 1
普通作業員		人			RR0102 1
発動発電機運転経費 損料：排出ガス対策型 (第1次基準値) ディーゼルエンジン 13/ 15kVA		日			S2116 施工 第0-0013号内訳表
トラック運転工 2 t 車		日			V010103 施工 第0-0014号内訳表
送風機損料		日			V010111 施工 第0-0015号内訳表
ガス検知器損料		日			W0001
諸雑費		%			#01
1m2当り		m2			+00
小計	1	m2			



## 施工内訳表

V010720

07年08月20日適用  
 施工 第0-0035号内訳表 1

頁 -0048  
 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			RR0125 1
左官		人			RR0135 1
普通作業員		人			RR0102 1
クレーン付トラック運転工		日			V010108 施工 第0-0036号内訳表
発動発電機運転経費 損料：排出ガス対策型（第1次基準値） ディーゼルエンジン 13/ 15kVA 送風機損料		日			S2116 施工 第0-0013号内訳表
ガス検知器損料		日			V010111 施工 第0-0015号内訳表
諸雑費		%			W0001 #01 +00
断面修復工1m2当り					
小計	1	m2			



## 施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設足場資材	30.0	m2			W0001
土木一般世話役		人			RR0125 1
とび工		人			RR0106 1
特殊作業員		人			RR0101 1
普通作業員		人			RR0102 1
発動発電機運転経費 損料：排出ガス対策型（第1次基準値） ディーゼルエンジン 13/ 15kVA		日			S2116 施工 第0-0013号内訳表
トラック運転工 2 t 車		日			V010103 施工 第0-0014号内訳表
送風機損料		日			V010111 施工 第0-0015号内訳表
ガス検知器損料		日			W0001
諸雑費		%			#01
1m2当り		m2			+00
小計	1	m2			

## 施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			RR0125 1
特殊作業員		人			RR0101 1
普通作業員		人			RR0102 1
路面切削機損料		日			W0001
特殊ピット損料		日			W0002
発動発電機運転経費 損料：排出ガス対策型（第1次基準値） ディーゼルエンジン 13/ 15kVA		日			S2116 施工 第0-0013号内訳表
トラック運転工 2 t車		日			V010103 施工 第0-0014号内訳表
送風機損料		日			V010111 施工 第0-0015号内訳表
ガス検知器損料		日			W0003
諸雑費		%			#01
1m2当り		m2			+00
小計	1	m2			

既設マンホール更生工

対象箇所：1-YV-7  
RC特1号 人孔深H=2.72m

V0108

施工内訳表

07年08月20日適用  
施工 第0-0039号内訳表

頁 -0052

式 当り

名称・規格など	数	単位	単価	金額	備考
MLR材料費	1	式			V010801 施工 第0-0040号内訳表
施工前調査工	6.72	m2			V010802 施工 第0-0041号内訳表
足掛け金物切断工	6.0	本			V010803 施工 第0-0042号内訳表
人孔内洗浄工	6.72	m2			V010804 施工 第0-0043号内訳表
アルカリ付与剤塗布工	7.04	m2			V010805 施工 第0-0044号内訳表
MLR直壁モールドE 設置工 下部 1段目	0	枚			V010806 施工 第0-0045号内訳表
MLR直壁モールドE 設置工 下部 積上部	0	枚			V010807 施工 第0-0046号内訳表
MLR直壁モールドE 設置工 上部 1段目	1.0	枚			V010808 施工 第0-0047号内訳表
MLR直壁モールドE 設置工 上部 積上部	1.0	枚			V010809 施工 第0-0048号内訳表
MLR斜壁モールドE 設置工 斜壁部	1.0	枚			V010810 施工 第0-0049号内訳表
MLR直壁モールドE 設置工 高上部	0	枚			V010811 施工 第0-0050号内訳表
MLR平板モールドE 設置工 床版部・スラブリング	0	枚			V010812 施工 第0-0051号内訳表

## 既設マンホール更生工

対象箇所：1-YV-7  
RC特1号 人孔深H=2.72m

V0108

## 施工内訳表

07年08月20日適用  
施工 第0-0039号内訳表

頁 -0053

式 当り

名称・規格など	数	単位	単価	金額	備考
MLR平板モールドE 設置工 床版部	0	枚			V010813 施工 第0-0052号内訳表
端部処理工	4.88	m			V010814 施工 第0-0053号内訳表
MLR充てん樹脂 充てん工	66.53	kg			V010815 施工 第0-0054号内訳表
足掛け金物 設置工	6.0	本			V010816 施工 第0-0055号内訳表
ラダーステップ 設置工	0	本			V010817 施工 第0-0056号内訳表
人孔内仕上工	6.72	m <sup>2</sup>			V010818 施工 第0-0057号内訳表
附帯工材料費	1	式			V010819 施工 第0-0058号内訳表
断面修復材	7.04	m <sup>2</sup>			V010820 施工 第0-0059号内訳表
人孔内仮設足場 設置工	1.36	m <sup>2</sup>			V010821 施工 第0-0060号内訳表
劣化部除去工（手研り）	6.72	m <sup>2</sup>			V010822 施工 第0-0061号内訳表
小計	1	式			

## 施工内訳表

V010801

施工 第0-0040号内訳表

頁 -0054

式 当り

07年08月20日適用  
1

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考
MLR片斜壁モールド 片斜-600分割C(H=600) 600×900	1.0	個			W0001	1
MLR直壁モールドφ900 直壁-900D (H=1200)	1.0	個			W0002	1
MLR直壁モールドφ900 直壁-900B (H=600)	1.0	個			W0003	1
MLR樹脂	66.53	kg			W0004	1
MLR耐酸エポキシパテ	7.32	kg			W0005	1
MLRシリコン	4.0	set			W0006	1
MLRアルカリ付与剤	2.11	kg			W0007	1
足掛け金物 MNI70D-RF (SWCH)	6.0	本			W0008	1
雑材料		%			#01	
小計	1	式				

施工内訳表

V010802

07年08月20日適用  
 施工 第0-0041号内訳表 1

頁 -0055  
 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			RR0125 1
特殊作業員		人			RR0101 1
普通作業員		人			RR0102 1
発動発電機運転経費 損料：排出ガス対策型（第1次基準値） ディーゼルエンジン 13/ 15kVA		日			S2116 施工 第0-0013号内訳表
トラック運転工 2t車		日			V010103 施工 第0-0014号内訳表
送風機損料		日			V010111 施工 第0-0015号内訳表
ガス検知器損料		日			W0001
諸雑費		%			#01
1m2当り		m2			+00
小計	1	m2			

## 施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			RR0125 1
特殊作業員		人			RR0101 1
普通作業員		人			RR0102 1
発動発電機運転経費 損料：排出ガス対策型（第1次基準値） ディーゼルエンジン 13/ 15kVA		日			S2116 施工 第0-0013号内訳表
トラック運転工 2t車		日			V010103 施工 第0-0014号内訳表
送風機損料		日			V010111 施工 第0-0015号内訳表
ガス検知器損料		日			W0001
諸雑費		%			#01
1本当り		本			+00
小計	1	本			

## 施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			RR0125 1
特殊作業員		人			RR0101 1
普通作業員		人			RR0102 1
高压洗浄車運転工		日			V010101 施工 第0-0018号内訳表
発動発電機運転経費 損料：排出ガス対策型（第1次基準値） ディーゼルエンジン 13/ 15kVA		日			S2116 施工 第0-0013号内訳表
トラック運転工 2 t車		日			V010103 施工 第0-0014号内訳表
送風機損料		日			V010111 施工 第0-0015号内訳表
ガス検知器損料		日			W0001
諸雑費		%			#01
1m2当り		m2			+00
小計	1	m2			

## 施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			RR0125 1
MLR技師 (トシ世話役)		人			RR0121 1
特殊作業員		人			RR0101 1
普通作業員		人			RR0102 1
発動発電機運転経費 損料：排出ガス対策型 (第1次基準値) ディーゼルエンジン 13/ 15kVA		日			S2116 施工 第0-0013号内訳表
トラック運転工 2 t車		日			V010103 施工 第0-0014号内訳表
送風機損料		日			V010111 施工 第0-0015号内訳表
ガス検知器損料		日			W0001
諸雑費		%			#01
1m2当り		m2			+00
小計	1	m2			

## 施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			RR0125 1
MLR技師 (トコ世話役)		人			RR0121 1
特殊作業員		人			RR0101 1
普通作業員		人			RR0102 1
発動発電機運転経費 損料：排出ガス対策型 (第1次基準値) ディーゼルエンジン 13/ 15kVA		日			S2116 施工 第0-0013号内訳表
トラック運転工 2 t車		日			V010103 施工 第0-0014号内訳表
送風機損料		日			V010111 施工 第0-0015号内訳表
ガス検知器損料		日			W0001
諸雑費		%			#01
1枚当り		枚			+00
小計	1	枚			

## 施工内訳表

名称・規格など	数	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			RR0125 1
MLR技師 (トシ世世話役)		人			RR0121 1
特殊作業員		人			RR0101 1
普通作業員		人			RR0102 1
発動発電機運転経費 損料：排出ガス対策型 (第1次基準値) ディーゼルエンジン 13/ 15kVA		日			S2116 施工 第0-0013号内訳表
トラック運転工 2 t車		日			V010103 施工 第0-0014号内訳表
送風機損料		日			V010111 施工 第0-0015号内訳表
ガス検知器損料		日			W0001
諸雑費		%			#01
1枚当り		枚			+00
小計	1	枚			





## 施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			RR0125 1
MLR技師 (トコ世話役)		人			RR0121 1
特殊作業員		人			RR0101 1
普通作業員		人			RR0102 1
発動発電機運転経費 損料：排出ガス対策型 (第1次基準値) ディーゼルエンジン 13/ 15kVA		日			S2116 施工 第0-0013号内訳表
トラック運転工 2 t車		日			V010103 施工 第0-0014号内訳表
送風機損料		日			V010111 施工 第0-0015号内訳表
ガス検知器損料		日			W0001
諸雑費		%			#01
1枚当り		枚			+00
小計	1	枚			

## 施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			RR0125 1
MLR技師 (トコ世話役)		人			RR0121 1
特殊作業員		人			RR0101 1
普通作業員		人			RR0102 1
発動発電機運転経費 損料：排出ガス対策型 (第1次基準値) ディーゼルエンジン 13/ 15kVA		日			S2116 施工 第0-0013号内訳表
トラック運転工 2t車		日			V010103 施工 第0-0014号内訳表
送風機損料		日			V010111 施工 第0-0015号内訳表
ガス検知器損料		日			W0001
諸雑費		%			#01
小計	1	枚			

## 施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			RR0125 1
MLR技師 (トコ世話役)		人			RR0121 1
特殊作業員		人			RR0101 1
普通作業員		人			RR0102 1
発動発電機運転経費 損料：排出ガス対策型 (第1次基準値) ディーゼルエンジン 13/ 15kVA		日			S2116 施工 第0-0013号内訳表
トラック運転工 2t車		日			V010103 施工 第0-0014号内訳表
送風機損料		日			V010111 施工 第0-0015号内訳表
ガス検知器損料		日			W0001
諸雑費		%			#01
1枚当り		枚			+00
小計	1	枚			

## 施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考
土木一般世話役		人			RR0125	1
MLR技師 (トコ世話役)		人			RR0121	1
特殊作業員		人			RR0101	1
普通作業員		人			RR0102	1
発動発電機運転経費 損料：排出ガス対策型 (第1次基準値) ディーゼルエンジン 13/ 15kVA		日			S2116	施工 第0-0013号内訳表
トラック運転工 2 t車		日			V010103	施工 第0-0014号内訳表
送風機損料		日			V010111	施工 第0-0015号内訳表
ガス検知器損料		日			W0001	
諸雑費		%			#01	
1枚当り		枚			+00	
小計	1	枚				

## 施工内訳表

V010814

07年08月20日適用  
 施工 第0-0053号内訳表  
 1 m 当り

頁 -0067

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			RR0125 1
MLR技師 (トシ世世話役)		人			RR0121 1
特殊作業員		人			RR0101 1
普通作業員		人			RR0102 1
発動発電機運転経費 損料：排出ガス対策型 (第1次基準値) ディーゼルエンジン 13/ 15kVA		日			S2116 施工 第0-0013号内訳表
トラック運転工 2 t車		日			V010103 施工 第0-0014号内訳表
送風機損料		日			V010111 施工 第0-0015号内訳表
ガス検知器損料		日			W0001
諸雑費		%			#01
1m当り		m			+00
小計	1	m			

## 施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考
土木一般世話役		人			RR0125	1
MLR技師 (トコ世世話役)		人			RR0121	1
特殊作業員		人			RR0101	1
普通作業員		人			RR0102	1
押え治具損料		日			V010110	施工 第0-0030号内訳表
発動発電機運転経費 損料：排出ガス対策型 (第1次基準値) ディーゼルエンジン 13/ 15kVA		日			S2116	施工 第0-0013号内訳表
トラック運転工 2 t 車		日			V010103	施工 第0-0014号内訳表
送風機損料		日			V010111	施工 第0-0015号内訳表
ガス検知器損料		日			W0001	
諸雑費		%			#01	
1kg当り		kg			+00	
小計	1	kg				

## 施工内訳表

V010816

施工 第0-0055号内訳表  
1頁 -0069  
本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考
土木一般世話役		人			RR0125	1
MLR技師 (トシ和世話役)		人			RR0121	1
特殊作業員		人			RR0101	1
普通作業員		人			RR0102	1
コア損料		日			W0001	
発動発電機運転経費 損料：排出ガス対策型 (第1次基準値) ディーゼルエンジン 13/ 15kVA		日			S2116	施工 第0-0013号内訳表
トラック運転工 2 t車		日			V010103	施工 第0-0014号内訳表
送風機損料		日			V010111	施工 第0-0015号内訳表
ガス検知器損料		日			W0001	
諸雑費		%			#01	
1本当り		本			+00	
小計	1	本				

## 施工内訳表

V010817

07年08月20日適用  
施工 第0-0056号内訳表 1頁 -0070  
本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			RR0125 1
MLR技師 (トコ世話役)		人			RR0121 1
特殊作業員		人			RR0101 1
普通作業員		人			RR0102 1
コア損料		日			W0001
発動発電機運転経費 損料：排出ガス対策型 (第1次基準値) ディーゼルエンジン 13/ 15kVA		日			S2116 施工 第0-0013号内訳表
トラック運転工 2 t 車		日			V010103 施工 第0-0014号内訳表
送風機損料		日			V010111 施工 第0-0015号内訳表
ガス検知器損料		日			W0001
諸雑費		%			#01
ブランク2個 1本当り		本			+00
小計	1	本			

## 施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
清掃仕上剤	10.0	kg			W0001
土木一般世話役		人			RR0125 1
MLR技師 (トシ世話役)		人			RR0121 1
特殊作業員		人			RR0101 1
普通作業員		人			RR0102 1
発動発電機運転経費 損料：排出ガス対策型 (第1次基準値) ディーゼルエンジン 13/ 15kVA		日			S2116 施工 第0-0013号内訳表
トラック運転工 2 t 車		日			V010103 施工 第0-0014号内訳表
送風機損料		日			V010111 施工 第0-0015号内訳表
ガス検知器損料		日			W0001
諸雑費		%			#01
1m2当り		m2			+00
小計	1	m2			



## 施工内訳表

V010820

07年08月20日適用  
 施工 第0-0059号内訳表 1

頁 -0073  
 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			RR0125 1
左官		人			RR0135 1
普通作業員		人			RR0102 1
クレーン付トラック運転工		日			V010108 施工 第0-0036号内訳表
発動発電機運転経費 損料：排出ガス対策型（第1次基準値） ディーゼルエンジン 13/ 15kVA 送風機損料		日			S2116 施工 第0-0013号内訳表
ガス検知器損料		日			V010111 施工 第0-0015号内訳表
諸雑費		%			W0001 #01
断面修復工1m2当り					+00
小計	1	m2			

## 施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設足場資材	30.0	m2			W0001
土木一般世話役		人			RR0125 1
とび工		人			RR0106 1
特殊作業員		人			RR0101 1
普通作業員		人			RR0102 1
発動発電機運転経費 損料：排出ガス対策型（第1次基準値） ディーゼルエンジン 13/ 15kVA		日			S2116 施工 第0-0013号内訳表
トラック運転工 2 t 車		日			V010103 施工 第0-0014号内訳表
送風機損料		日			V010111 施工 第0-0015号内訳表
ガス検知器損料		日			W0001
諸雑費		%			#01
1m2当り		m2			+00
小計	1	m2			

## 施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			RR0125 1
特殊作業員		人			RR0101 1
普通作業員		人			RR0102 1
路面切削機損料		日			W0001
特殊ピット損料		日			W0002
発動発電機運転経費 損料：排出ガス対策型（第1次基準値） ディーゼルエンジン 13/ 15kVA		日			S2116 施工 第0-0013号内訳表
トラック運転工 2 t車		日			V010103 施工 第0-0014号内訳表
送風機損料		日			V010111 施工 第0-0015号内訳表
ガス検知器損料		日			W0003
諸雑費		%			#01
1m2当り		m2			+00
小計	1	m2			

## 吐出マンホール通気管工

対象箇所：64-KI-2、1-YY-7

V0301

## 施工内訳表

施工 第0-0062号内訳表

1

頁 -0076

箇所 当り

名称・規格など	数	単位	単価	金額	備	考
硬質ポリ塩化ビニル管人力布設 VU 管径 100mm 管長 4.0m 片受直管 (スリーブ付)	2.0	m			S0173	施工 第0-0063号内訳表
カラーパイプVU (耐候性向上仕様) シルバークグレー 100×4000 L	0.9	本			FTU011	
通気管布設 カラーパイプVUφ 100mm	3.5	m			V0303	施工 第0-0064号内訳表
通気口 シルバークグレー 100	1	個			FTU021	
水道用硬質ポリ塩化ビニル管継手(TS継手) エルボ 径100	1	個			TN2333	
コンクリート柱等設置工 コンクリート柱、7m以下	1	本			S7635	施工 第0-0065号内訳表
コンクリートポール (通信線用) φ 14cm×7.0m 荷重150kgf	1	本			TN6312	
コンクリート根かせ B型 (バンド付)	1	個			FTU001	
自在バンド IBT-208	3	個			FTU002	
小計	1	箇所				

# 硬質ポリ塩化ビニル管人力布設

VU 管径 100mm 管長 4.0m  
片受直管 (スリーブ付)

S0173

## 施工内訳表

施工 第0-0063号内訳表  
10

頁 -0077  
m 当り

名称・規格など	数	量	単位	単価	金額	備考
硬質ポリ塩化ビニル管 接着受口付直管 TS片スリーブ 薄肉管VU 径100 長4.0m	2.44		本			TN2270 1
雑材料費			%			#01
土木一般世話役			人			RR0125
特殊作業員			人			RR0101
普通作業員			人			RR0102
計	10		m			
小計	1		m			
◎管種・管径区分 ◎継手形式区分 ◎10m当りの接合箇所	=28 =2 =0		VU 管径 100mm 管長 4.0m 片受直管 (スリーブ付) ◎10m当りの接合箇所			
■日作業量(参考) 83.333m/日 10m当り本数の算定 $N = (10.0 - 0.25) / 4.0$ =2.44 (本/10m)						



















仮配管工

圧送管径：φ150mm  
対象箇所：64-KI-2

施工内訳表

V0904

07年08月20日適用  
施工 第0-0073号内訳表 1

頁 -0087  
式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
硬質塩化ビニル管切断工 口径：φ75～250mm	4	箇所			V0406 施工 第0-0074号内訳表
水道用硬質ポリ塩化ビニル管継手(TS加工継手) 45°ベント 径150 VP	4	個			TN2375
硬質塩化ビニル管(一般管) VP-I50	2.3	m			TZJ5002008
下水道管布設(圧送方式) 硬質ポリ塩化ビニル管 呼び径150mm	4.8	m			V2008 施工 第0-0075号内訳表
下水道管撤去 硬質ポリ塩化ビニル管 呼び径150mm	4.8	m			V2002 施工 第0-0076号内訳表
ゴム輪形硬質ポリ塩化ビニル管(VP) JWWA K129 呼び径150mm	0.7	m			FA003
ストラップリング I50A	1	個			FM0404
下水道管布設(圧送方式) 硬質ポリ塩化ビニル管 呼び径150mm	0.7	m			V2008 施工 第0-0075号内訳表
下水道管撤去 硬質ポリ塩化ビニル管 呼び径150mm	0.7	m			V2002 施工 第0-0076号内訳表
ゴム輪受口カラー φ200mm	1	個			FA023
下水道管布設(自然流下方式) 材工共 硬質ポリ塩化ビニル管 呼び径200mm (施工規模20m未満)	1.4	m			V2014 施工 第0-0078号内訳表
下水道管撤去 硬質ポリ塩化ビニル管 呼び径200mm	1.4	m			V2003 施工 第0-0079号内訳表

仮返し配管工

圧送管径：φ150mm  
対象箇所：64-KI-2

施工内訳表

V0904

07年08月20日適用  
施工 第0-0073号内訳表

頁 -0088  
式 当り

名称・規格など	数	単位	単価	金額	備考
土工1 仮設・設置時	1	式			V09041 施工 第0-0080号内訳表
土工2 仮設・撤去時	1	式			V09042 施工 第0-0087号内訳表
土工3 本設	1	式			V09043 施工 第0-0097号内訳表
SP表層(車道・路肩部) 仮復旧工 1層当り平均仕上り厚30mm 粗粒度アスコン(20)	5.7	m2			SA0843 施工 第0-0094号内訳表
SP上層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚120mm 粒度調整砕石 M-40	5.5	m2			SA0834 施工 第0-0095号内訳表
SP下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚120mm 1層施工 アスファルト再生(アッシュ) ARC-40 (RC混合)	5.1	m2			SA0832 施工 第0-0096号内訳表
SP舗装版切断 アスファルト舗装版	15.8	m			SA0223 施工 第0-0084号内訳表
SP舗装版破砕 アスファルト舗装版 舗装版厚15cm以下	12	m2			SA0222 施工 第0-0085号内訳表
SP殻運搬 舗装版破砕 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下)	0.4	m3			SA0221 施工 第0-0086号内訳表
SP不陸整正 補足材無し	12	m2			SA0831 施工 第0-0100号内訳表
SP表層(車道・路肩部) 本復旧工 1層当り平均仕上り厚50mm 密粒度アスコン(新20FH)	12	m2			SA0843 施工 第0-0101号内訳表
小計	1	式			





















SP舗装版切断

アスファルト舗装版

SA0223

施工内訳表

積算地区単価適用日

施工 第0-0084号内訳表

07年08月20日適用

頁 -0099

機械構成比: 15.42% 労務構成比: 57.13% 材料構成比: 27.45% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m 当り 673.26

代 表 機 材 規 格	構成比	単価(新発田①)	市場単価構成比	積算地区単価適用日	標準単価	地区単価コード
K1t' コンクリートカット[バキューム式(超低騒音型)・湿式] 切削深20cm級ブレード径56cm	10.49%	円/供用日	コンクリートカット[バキューム式(超低騒音型)] 湿式 切削深20cm級 ブレード径φ56cm	東京地区)	東京地区)	MI6470 MNT1161013
R1t' 特殊作業員	19.60%	円/人	特殊作業員			RR0101 RR9101
R2t' 土木一般世話役	10.55%	円/人	土木一般世話役			RR0125 RR9125
R3t' 普通作業員	8.73%	円/人	普通作業員			RR0102 RR9102
Z1t' コンクリートカット (ブレード) 径18インチ	23.29%	円/枚	コンクリートカット (ブレード) 径18インチ			TZJ6540009 TZ096540009
Z2t' ガソリン レギュラー	2.83%	円/L	ガソリン レギュラー			TZJ6704001 TZ096704001
積算単価			積算単価			EP001
◎舗装版種別 ○アスファルト舗装版厚 ◎費用の内訳	=1 =1 =1		アスファルト舗装版 15cm以下 全ての費用			
■日作業量(参考) 230.000m/日						
【補正式】 P' = P						
[機械補正] $\times \left\{ \left[ \frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{R1t'} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$						
[労務補正] $\left. + \left[ \frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R2t'} + \frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R3t'} \right] \times \frac{Rr}{R3t'} \right.$						
	100	100	R2t' + R3t'	R1r + R2r + R3r		



SP舗装版破砕

アスファルト舗装版  
舗装版厚15cm以下  
機械構成比： 31.76% 労務構成比： 62.64%

SA0222

施工内訳表

積算地区単価適用日  
施工 第0-0085号内訳表

07年08月20日適用 頁 -0101

1 1 当り  
標準単価： 590.65

代 表 機 材 規 格	構成比	材料構成比： 5.60%	市場単価構成比： 0.00%	単価(東京地区)	地区単価コード 東京単価コード
K1t' コンクリート圧砕装置(大割機) 開口幅735~850mm破砕力550~980kN	21.93%	円/供用日	コンクリート圧砕装置(大割機) 開口幅735~850mm破砕力550~980kN		MMJ0907002 MNT0907002
K2t' 後方超小旋回バックカ(ローラ型・超低騒音型) 山積0.45m3(平積0.35m3)[排対型2014年規制] 長期割引無	9.83%	円/日	バックカ(ローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		TNR08017 TL091010012
R1t' 運転手(特殊)	28.07%	円/人	運転手(特殊)		RR0114 RR9114
R2t' 普通作業員	24.15%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R3t' 土木一般世話役	10.42%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
Z1t' 軽油	5.60%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価			積算単価		EP001
◎舗装版種別 ◎障害等の有無 ◎騒音振動対策 ◎舗装版厚 ◎積込作業の有無 ◎バックホウ賃料の補正区分 ◎費用の内訳	=1 =1 =2 =1 =1 =1 =1	アスファルト舗装版 無し 必要 15cm以下 有り 長期割引なし(補正開始日まで) 全ての費用			
■日作業量(参考) 750.000m2/日					
【補正式】	P' = P				



SP殻運搬

施工内訳表

積算地区単価適用日  
施工 第0-0086号内訳表

07年08月20日適用 頁 -0103

SA0221

m3 当り  
3,512

標準単価:  
1

市場単価構成比:  
0.00%

材料構成比:  
16.08%

構成比  
38.97%

代表機材規格  
44.95%

舗装版破砕  
機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下)  
機械構成比: 44.95% 労務構成比: 38.97%

代表機材規格	構成比	単価(新発田①)	市場単価構成比	積算地区単価適用日	標準単価	地区単価コード
K1t' ダンプトラック[オロード・デイズル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)	44.95%	円/供用日	0.00%	東京地区)	東京地区)	MNS0301005 MTS0301005
R1t' 運転手(一般)	38.97%	円/人				RR0115 RR9115
Z1t' 軽油	16.08%	円/L				TZJ6702002 TZ096702002
積算単価						EP001
◎殻発生作業 ◎積込工法区分 ◎DID区間の有無 ◎運搬距離 ◎費用の内訳	=3 =3 =1 =27 =1	舗装版破砕 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下) 無し 11.5km以下 全ての費用				
■日作業量(参考) 16.000m3/日						
【補正式】 P' = P						
[機械補正] $\times \left\{ \left[ \frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1r} \right] \times Kr \right.$	Kr					
[労務補正] $+ \left[ \frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1r} \right] \times Rr$	Rr					
[材料補正] $+ \left[ \frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1r} \right] \times Zr$	Zr					
[全体調整] $+ \left[ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100} \right]$	Z1r					





# ダンプトラック運搬（特殊）

4t積級ダンプ DID無、積込：BH0.8(0.6)m<sup>3</sup>  
 運搬距離：5.0km 以下、土砂 損耗良好

S0035

# 施工内訳表

07年08月20日適用  
 施工 第0-0089号内訳表  
 10 m<sup>3</sup> 当り

頁 -0106

名称・規格など	数	単位	単価	金額	備考
ダンプトラック[オポード・ディーゼル] 4t積級		供用日			MMJ0301002
タイヤ損耗費 4t積級 良好 供用日		供用日			TZU0020045
軽油	15.51	1			TZJ6702002
運転手(一般)		人			RR0115
計	10	m <sup>3</sup>			
小計	1	m <sup>3</sup>			
◎施工区分	=1	DT4t積級+ハツホリ山積	0.8(平0.6)m <sup>3</sup>	DID無	
◎運搬距離	=11	5.0km 以下			
◎土質区分	=1	土砂 損耗良好			
■日作業量(参考)	21.277m <sup>3</sup> /日				







# 施工内訳表

SA0161

積算地区単価適用日  
施工 第0-0093号内訳表

07年08月20日適用 頁 -0110

敷均し(ルーズ) 標準(10,000m3未満) 障害無し  
機械構成比: 22.78% 労務構成比: 50.89% 材料構成比: 26.33%

m3 当り 標準単価: 126.86

代表機材規格	構成比	単価(新発田①)	市場単価構成比:	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	地区単価コード 東京単価コード
K1t' ハック材(クローラ型・超低騒音型) 山積0.8m3(平積0.6m3)[排封型(2011年規制)]	22.78%	円/日	0.00%	バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.8m3(平積0.6m3)		TNR08013 TL091010007
R1t' 運転手(特殊)	50.89%	円/人		運転手(特殊)		RR0114 RR9114
Z1t' 軽油	26.33%	円/L		軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価		EP001
◎作業区分 ○施工数量 ○障害の有無 ◎バックホウ賃料の補正区分	=2 =1 =1 =1	敷均し(ルーズ) 標準(10,000m3未満) 無し 長期割引なし(補正開始日まで)				
■日作業量(参考) 430.000m3/日						
<b>【補正式】</b> $P' = P$						
[機械補正] $\times \left\{ \left[ \frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times Kr \right.$						
[労務補正] $+ \left[ \frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} \right] \times Rr$						
[材料補正] $+ \left[ \frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times Zr$						
[全体調整] $+ \left[ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100} \right]$						

SP表層（車道・路肩部） 仮復旧工

施工内訳表

積算地区単価適用日

07年08月20日適用

頁 -0111

SA0843

施工 第0-0094号内訳表

m2 当り

1層当り平均仕上り厚30mm

粗粒度7スコ(20)

1

標準単価：1,782.9

代表機	材規格	構成比	単価(新発田①)	市場単価構成比	代表機	材規格	単価(東京地区)	地区単価コード 東京地区
K1t	7スアルトフイニッシュ[ホイル型](低騒音型) [排対型(2014年規制)]舗装幅1.4~3.0m 長期割引無	1.11%	円/日	0.00%	アスファルトフイニッシュヤ [ホイル型] 舗装幅1.4~3.0m	TNR08066 TL091210001		
K2t	振動ローラ[搭乗・コンバインド式](超低騒音型) 運転質量3.0~4.0t[排対型(3次)] 長期割引無	0.22%	円/日		振動ローラ(舗装用) [搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4 t	TNR08062 TL091070011		
K3t	タイヤローラ(超低騒音型) 質量3.0~4.0t[排対型(3次)] 長期割引無	0.21%	円/日		タイヤローラ [普通型] 運転質量3~4 t	TNR08063 TL091060001		
R1t	普通作業員	5.16%	円/人		普通作業員	RR0102 RR9102		
R2t	運転手(特殊)	3.58%	円/人		運転手(特殊)	RR0114 RR9114		
R3t	特殊作業員	3.45%	円/人		特殊作業員	RR0101 RR9101		
R4t	土木一般世話役	1.24%	円/人		土木一般世話役	RR0125 RR9125		
Z1t	②粗粒度7スコ(20)	83.98%	円/式		アスファルト混合物 密粒度(20) 平均仕上り厚50mm	TZJ4100002 TZP91000030		
Z2t	軽油	0.30%	円/L		軽油	TZJ6702002 TZ096702002		
	積算単価				積算単価	EP001		
	◎平均幅員	=3		1.4m以上3.0m以下				
	◎1層当り平均仕上り厚(mm)	=30		◎1層当り平均仕上り厚(mm)				
	◎材料	=1		粗粒度7スコ(20)				
	◎瀝青材料種類	=5		無し				
	◎AS7/1ニツヤ1.4~3.0mの補正区分	=1		長期割引なし(補正開始日まで)				
	◎振動ローラ3~4tの補正区分	=1		長期割引なし(補正開始日まで)				



SP上層路盤（車道・路肩部）

SA0834

施工内訳表

積算地区単価適用日  
施工 第0-0095号内訳表

07年08月20日適用 頁 -0113

全仕上り厚120mm  
粒度調整砕石 M-40  
機械構成比： 9.88% 労務構成比： 33.13% 材料構成比： 56.99%  
代 表 機 材 規 格  
市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1  
m2 当り 569.67

代 表 機 材 規 格	構成比	単価(新発田①)	市場単価構成比	代 表 機 材 規 格	単価(東京地区)	地区単価コード 東京地区
K1t' モータージェット [土工用・排対型(2次)] プレート幅3.1m	3.96%	円/供用日		モータージェット [土工用・排ガス対策型(第2次)] プレート幅3.1m		MI3016 MNT0701015
K2t' ロットローラ [ヤタム・排ガス対策型(第2次)] 運転質量10t 締固め幅2.1m	3.13%	円/供用日		ロットローラ [ヤタム・排ガス対策型(第2次)] 運転質量10t 締固め幅2.1m		MMJ0801009 MNT0801009
K3t' タイヤローラ (超低騒音型) 質量8~20 t [排対型(2011年規制)]	1.01%	円/日		タイヤローラ [普通型] 運転質量8~20 t		TNR03101 TL091060003
R1t' 運転手(特殊)	15.46%	円/人		運転手(特殊)		RR0114 RR9114
R2t' 特殊作業員	5.15%	円/人		特殊作業員		RR0101 RR9101
R3t' 普通作業員	5.03%	円/人		普通作業員		RR0102 RR9102
R4t' 土木一般世話役	1.52%	円/人		土木一般世話役		RR0125 RR9125
Z1t' 粒度調整砕石 40mm	53.57%	円/式		再生粒度調整砕石 RM-40 全仕上り厚 150mm		TZJ2124003 TZP91250030
Z2t' 軽油	2.81%	円/L		軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価		EP001
◎材料 ○全仕上り厚(mm) ○施工区分	=4 =120 =1	粒度調整砕石 M-40 ○全仕上り厚(mm) 1層施工				
○タイヤローラ 8~20 t の補正区分 ◎費用の内訳	=1 =1	長期割引なし (補正開始日まで) 全ての費用				



SP下層路盤（車道・路肩部）

SA0832

全仕上り厚120mm 1層施工  
アスファルト再生クワッシャー ARC-40 (RC混合)  
機械構成比： 4.67% 労務構成比： 15.69%

施工内訳表

積算地区単価適用日  
施工 第0-0096号内訳表

07年08月20日適用 頁 -0115

代 表 機 材 規 格  
標準単価： 1,202.1

構成比	材料構成比： 79.64%	市場単価構成比： 0.00%	単価(東京地区)	地区単価コード 東京地区
1.87%	円/供用日	モータージェット [土工用・排ガス対策型(第2次)] プレート幅3.1m		M13016 MNT0701015
1.48%	円/供用日	ロボットローラ [ヤカダム・排ガス対策型(第2次)] 運転質量10t 締固め幅2.1m		MMJ0801009 MNT0801009
0.48%	円/日	タイヤローラ [普通型] 運転質量8~20t		TNR03101 TL091060003
7.32%	円/人	運転手(特殊)		RR0114 RR9114
2.44%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
2.38%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
0.72%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
78.02%	円/式	クワッシャー再生クワッシャー ARC-40 (RC混合) C-40 全仕上り厚 150mm		T2012 TZP91200030
1.33%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
		積算単価		EP001
=120 =1 =5 =1 =1	◎全仕上り厚(mm) 1層施工 アスファルト再生クワッシャー 長期割引なし(補正開始日まで) 全ての費用			
	◎全仕上り厚(mm) ◎施工区分 ◎材料 ◎タイヤローラ 賃料の補正区分 ◎費用の内訳			













SP表層（車道・路肩部） 本復旧工

SA0843

施工内訳表

積算地区単価適用日

07年08月20日適用

頁 -0122

1層当り平均仕上り厚50mm

密粒度7スコ(新20FH)

機械構成比： 1.61%

労務構成比： 13.99%

構成比

単価(新発田①)

84.40%

市場単価構成比： 0.00%

代表機材規格

標準単価： 1

m2 当り

1,934.6

代 表 機 材 規 格	構成比	単価(新発田①)	市場単価構成比： 0.00%	代表機材規格	単価(東京地区)	地区単価コード 東京地区
K1t' アスファルトフィニッシュ[ホイル型] (低騒音型) [排対型(2014年規制)] 舗装幅1.4~3.0m 長期割引無	1.03%	円/日		アスファルトフィニッシュ [ホイル型] 舗装幅1.4~3.0m		TNR08066 TL091210001
K2t' 振動ローラ[搭乗・コンバインド式] (超低騒音型) 運転質量3.0~4.0t [排対型(3次)] 長期割引無	0.21%	円/日		振動ローラ(舗装用) [搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4 t		TNR08062 TL091070011
K3t' タイヤローラ(超低騒音型) 質量3.0~4.0t [排対型(3次)] 長期割引無	0.19%	円/日		タイヤローラ [普通型] 運転質量3~4 t		TNR08063 TL091060001
R1t' 普通作業員	4.75%	円/人		普通作業員		RR0102 RR9102
R2t' 運転手(特殊)	3.30%	円/人		運転手(特殊)		RR0114 RR9114
R3t' 特殊作業員	3.18%	円/人		特殊作業員		RR0101 RR9101
R4t' 土木一般世話役	1.15%	円/人		土木一般世話役		RR0125 RR9125
Z1t' ⑤密粒度7スコ(新20FH)	77.40%	円/式		アスファルト混合物 密粒度(20) 平均仕上り厚50mm		TZJ4100004 TZP91000030
Z2t' アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	6.70%	円/L		アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		TZJ4130002 TZ094130002
Z3t' 軽油	0.27%	円/L		軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価		EP001
◎平均幅員 ◎1層当り平均仕上り厚(mm) ◎材料	=3 =50 =2	1.4m以上3.0m以下 ◎1層当り平均仕上り厚(mm) 密粒度7スコ(新20FH)				



既設配管切替工

圧送管径：φ100mm  
対象箇所：1-YY-7

V0907

施工内訳表

07年08月20日適用  
施工 第0-0102号内訳表 1

頁 -0124  
式 当り

名称・規格など	数	単位	単価	金額	備考
硬質塩化ビニル管切替工 口径：φ75～250mm	2	箇所			V0406 施工 第0-0074号内訳表
水道用硬質ポリ塩化ビニル管継手(TS加工継手) 45°ベント 径100 VP	4	個			TN2373
硬質塩化ビニル管(一般管) VP-100	0.6	m			TZJ5002006
下水道管布設(圧送方式) 硬質ポリ塩化ビニル管 呼び径100mm	2.1	m			V2007 施工 第0-0103号内訳表
下水道管撤去 硬質ポリ塩化ビニル管 呼び径75～100mm	2.1	m			V2001 施工 第0-0104号内訳表
ゴム輪形硬質ポリ塩化ビニル管(VP) JWWA K129 呼び径100mm	0.8	m			FA002
ストラップカップリング 100A	1	個			FM0402
下水道管布設(圧送方式) 硬質ポリ塩化ビニル管 呼び径100mm	0.8	m			V2007 施工 第0-0103号内訳表
下水道管撤去 硬質ポリ塩化ビニル管 呼び径75～100mm	0.8	m			V2001 施工 第0-0104号内訳表
バックホウ掘削(下水道) クレーン付2.9t排対型1次 山積0.45(平積0.35)m <sup>3</sup> オーブン掘削(素掘り部)の場合 機械併用埋戻(転用土) クレーン付2.9t排対型1次 山積0.45(平積0.35)m <sup>3</sup>	2.4	m <sup>3</sup>			V1002 施工 第0-0081号内訳表
SP舗装版切替 750x1000舗装版	7.2	m			SA0223 施工 第0-0084号内訳表

既設配管切替工

V0907

施工内訳表

07年08月20日適用  
施工 第0-0102号内訳表

頁 -0125

式 当り

圧送管径：φ100mm  
対象箇所：1-YY-7

名称・規格など	数	量	単位	単価	金額	備考
SP舗装版破砕 7スアルト舗装版 舗装版厚15cm以下	3.2		m2			施工 第0-0085号内訳表
SP殻運搬 舗装版破砕 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下)	0.2		m3			施工 第0-0086号内訳表
バックホウ掘削(下水道) クレーン付2.9t排対型1次 山積0.45(平積0.35)m3 オープン掘削(素掘り部)の場合	2.4		m3			施工 第0-0081号内訳表
機械併用埋戻(基礎+管まわり+管頂部) バックホ(排対型1次)山積0.45(平積0.35)m3 山砂	0.7		m3			施工 第0-0098号内訳表
機械併用埋戻(路床工) バックホ(排対型1次)山積0.45(平積0.35)m3 山砂	1.2		m3			施工 第0-0088号内訳表
残土処理同時積込 DT4 t 級+BH0.45m3級 運搬距離	2.4		m3			施工 第0-0091号内訳表
SP基面整正	1.1		m2			施工 第0-0099号内訳表
SP表層(車道・路肩部) 仮復旧工 1層当り平均仕上り厚30mm 粗粒度アスコン(20)	3.2		m2			施工 第0-0094号内訳表
SP上層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚120mm 粒度調整砕石 M-40	3.0		m2			施工 第0-0095号内訳表
SP下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚120mm 1層施工 7スアルト再生クァッチャーン ARC-40 (RC混合)	2.8		m2			施工 第0-0096号内訳表
SP舗装版切断 7スアルト舗装版	9.0		m			施工 第0-0084号内訳表
SP舗装版破砕 7スアルト舗装版 舗装版厚15cm以下	5.1		m2			施工 第0-0085号内訳表















# 数量計算書





# 数量総括表 (64-KI-2, -3)

中条乙地区

1/1

工種	細目	単位	数量	備考
マンホール工				対策箇所:5 64-KI-2, -3[一体施工]
既設マンホール防食工	RC1号 MH深=1.20m	箇所	1	施工箇所:64-KI-2
	(洗浄工、はつり工、断面修復工(t=10.9mm))			
既設マンホール更生工	RC特1号 MH深=1.25m	箇所	1	施工箇所:64-KI-3
	(洗浄工、はつり工、断面修復工(t=34.9mm))			
通気管工				
吐出マンホール通気管		箇所	1	64-KI-2
仮設工				
水替工				
仮回し配管工	φ150	式	1	64-KI-2
スペーサープラグ工	プラグ口径200-200	式	1	64-KI-3
交通誘導安全費				
交通誘導警備員	交通誘導警備員B (作業時)2人/日	人		
廃材処分費				
アスファルト廃材処分費	仮0.964+本0.870	t	1.834	仮回配管工
塩ビ管廃材処分費		t	0.047	仮回配管工
洗浄水・屑処分費		m3	0.26	64-KI-2 マンホール防食工
		m3	0.29	64-KI-3 マンホール更生工
	計	m3	0.55	



10.90 0.00 1.15

体育館

対象箇所 : 5 64-KI-2

旧乙小学校

仮回し配管工 (150)

10

- ・マンホール防食工 1式
- ・吐出しマンホール通気管 1式

E巻

64-KI-2

対象箇所 : 5 64-KI-3

- ・マンホール更生工 1式

スペーサープラグ

(200-200)

64-KI-3

64-KI-4

64-KI-5

64 KI



# 対象箇所：21 1-YY-7



- ・マンホール更生工 1式
- ・吐出しマンホール通気管 1式

仮配管工VP100, L=7m

B45°, B11° 1/4, 大曲90°

既設配管切替工(100)

1-YY-7

1-YY-8

1-YY-10

圧送





対象人孔 : 64-KI-2 (1号人孔)

箇所	計算式	計	備考
調整部	$\pi \times 0.6 \times 0.12$	0.2262 m <sup>2</sup>	
斜壁	$F = \pi (0.45 + 0.3) \sqrt{((0.45 - 0.3)^2 + 0.43^2)}$	1.073 m <sup>2</sup>	
直壁	$\pi \times 0.9 \times 0.42$	1.1875 m <sup>2</sup>	
インバート	$\pi \times 0.9^2 / 4$	0.6362 m <sup>2</sup>	
(控除)下流 $\phi$ 200	$\pi \times 0.2^2 / 4$	-0.0314 m <sup>2</sup>	
(控除)上流 $\phi$ 150	$\pi \times 0.15^2 / 4$	-0.0177 m <sup>2</sup>	
(控除)上流 $\phi$ 150	$\pi \times 0.15^2 / 4$	-0.0177 m <sup>2</sup>	
計		3.06 m <sup>2</sup>	

\*斜壁部は「円錐台の側面積」として計算

$$\text{計算式: } F = \pi(r_1 + r_2) \sqrt{(r_1 - r_2)^2 + h^2}$$

r<sub>1</sub> = 底面半径r<sub>2</sub> = 上面半径

h = 高さ

対象人孔 : 64-KI-3 (特1号人孔)

箇所	計算式	計	備考
調整部	$\pi \times 0.6 \times 0.02$	0.0377 m <sup>2</sup>	
斜壁	$F = \pi (0.375 + 0.3) \sqrt{((0.375 - 0.3)^2 + 0.56^2)}$	1.1981 m <sup>2</sup>	
直壁 (楕円)	$(\pi \times 0.6 + 0.3 \times 2) \times 0.41$	1.0188 m <sup>2</sup>	
インバート	$\pi \times 0.6^2 / 4 + 0.3 \times 0.6$	0.4627 m <sup>2</sup>	
(控除)下流 $\phi$ 200	$\pi \times 0.2^2 / 4$	-0.0314 m <sup>2</sup>	
(控除)上流 $\phi$ 200	$\pi \times 0.2^2 / 4$	-0.0314 m <sup>2</sup>	
計		2.65 m <sup>2</sup>	

\*斜壁部は「円錐台の側面積」として計算

$$\text{計算式: } F = \pi(r_1 + r_2) \sqrt{(r_1 - r_2)^2 + h^2}$$

r<sub>1</sub> = 底面半径r<sub>2</sub> = 上面半径

h = 高さ

対象人孔 : 1-YY-7 (特1号人孔)

箇所	計算式	計	備考
調整部	$\pi \times 0.6 \times 0.14$	0.2639 m <sup>2</sup>	
斜壁	$F = \pi (0.375 + 0.3) \sqrt{((0.375 - 0.3)^2 + 0.41^2)}$	0.8839 m <sup>2</sup>	
直壁 (楕円)	$(\pi \times 0.6 + 0.3 \times 2) \times 1.93$	4.796 m <sup>2</sup>	
インバート	$\pi \times 0.6^2 / 4 + 0.3 \times 0.6$	0.4627 m <sup>2</sup>	
(控除)下流 $\phi 200$	$\pi \times 0.2^2 / 4$	-0.0314 m <sup>2</sup>	
(控除)上流 $\phi 100$	$\pi \times 0.1^2 / 4$	-0.0079 m <sup>2</sup>	
計		6.37 m <sup>2</sup>	

\*斜壁部は「円錐台の側面積」として計算

$$\text{計算式: } F = \pi(r_1 + r_2) \sqrt{(r_1 - r_2)^2 + h^2}$$

 $r_1$  = 底面半径 $r_2$  = 上面半径

h = 高さ

対象人孔 :

箇所	計算式	計	備考

\*斜壁部は「円錐台の側面積」として計算

$$\text{計算式: } F = \pi(r_1 + r_2) \sqrt{(r_1 - r_2)^2 + h^2}$$

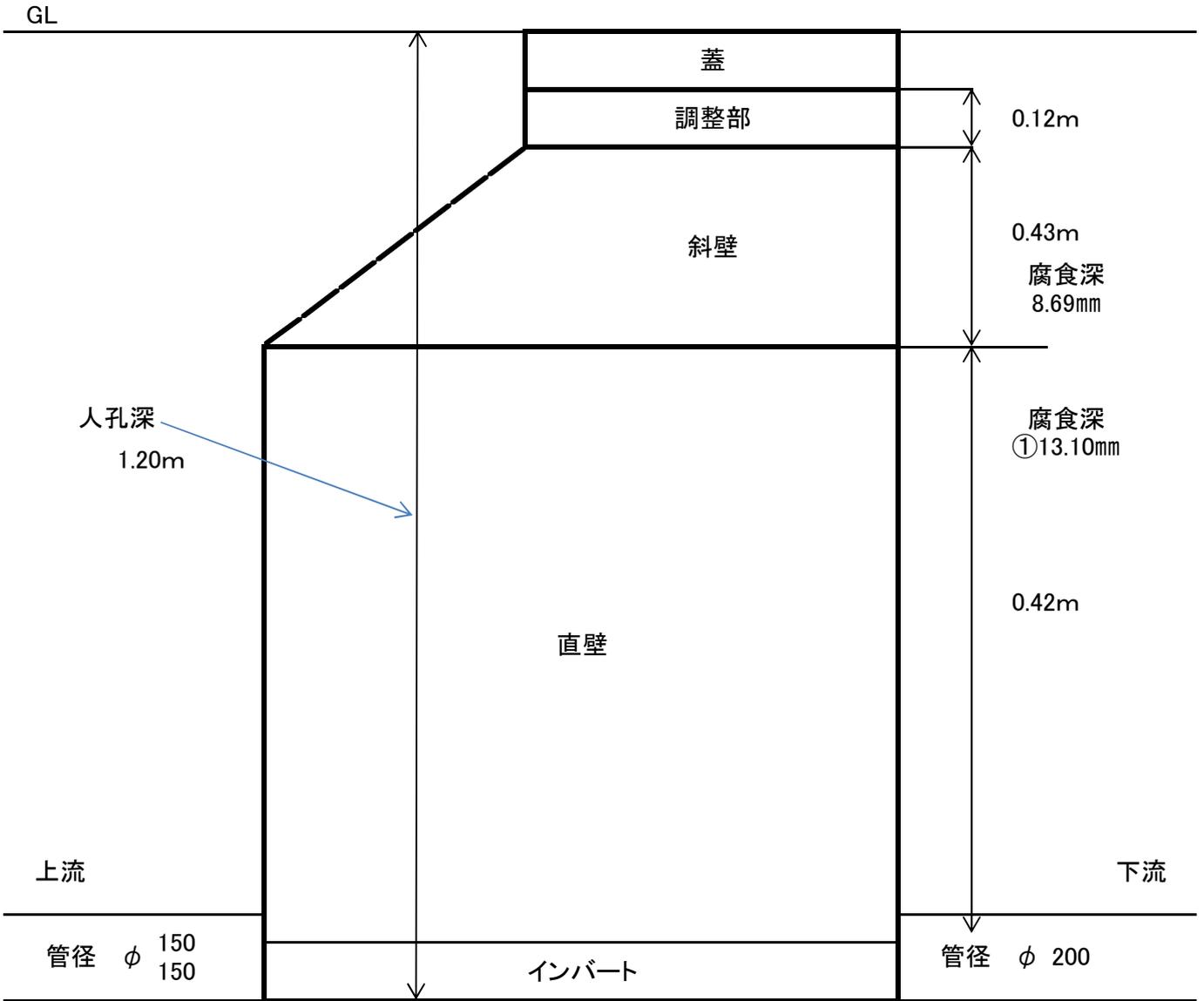
 $r_1$  = 底面半径 $r_2$  = 上面半径

h = 高さ



# 人孔内調査記録表

調査年月日	令和6年12月5日	MHNo.	64-KI-2	人孔種別	1号
-------	-----------	-------	---------	------	----

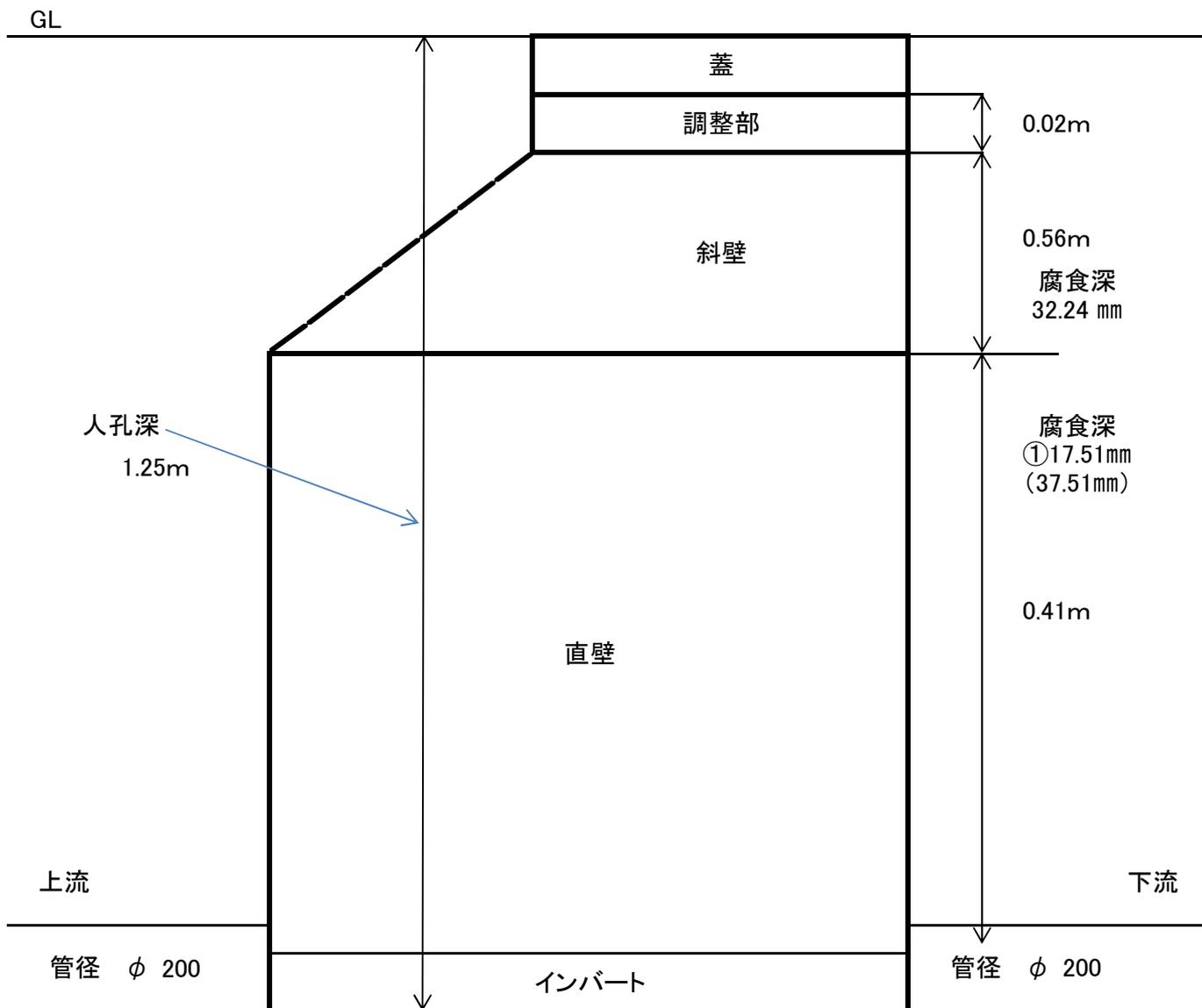


人孔内状況	インバート部の腐食の進行は見られませんでした。
人孔内の腐食が進行し、直壁表面、斜壁表面の乳化が始まっています。	

考察	蓋、受枠を含め人孔内全体に腐食の進行が見られます。
マンホール内の修繕と同時に蓋と蓋受枠の交換が必要です。	
インバート部は経年観察で腐食の進行の有無を確認する必要があります。	

# 人孔内調査記録表

調査年月日	令和6年12月5日	MHNo.	64-KI-3	人孔種別	特1号
-------	-----------	-------	---------	------	-----

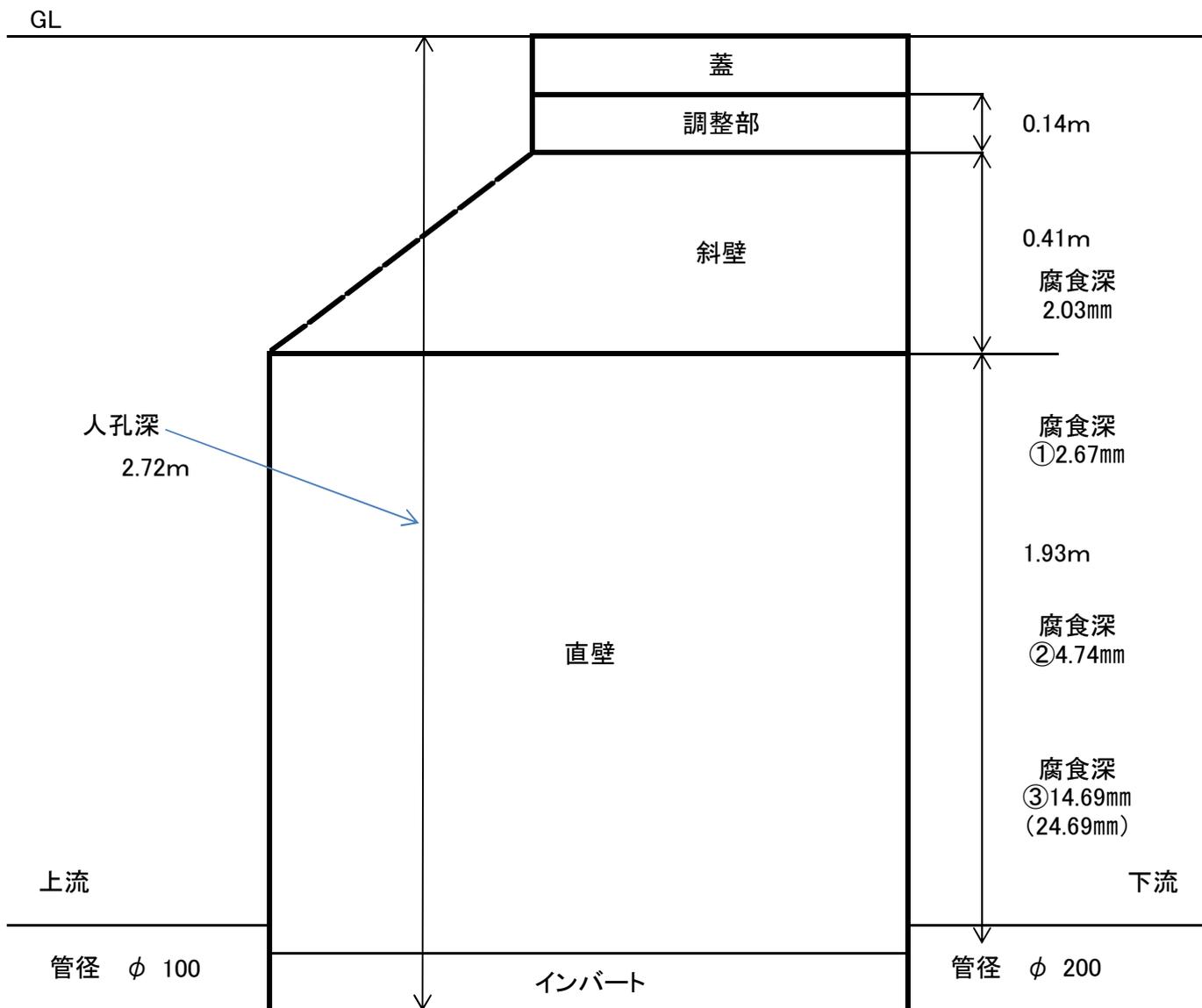


人孔内状況	インバート部の腐食が進行しているため、乳化が始まっています。
	直壁の乳化が進行していて、現状の内径が940mm × 620mmになっています。
	そのため、直壁の腐食深は実質37.51mmです。

考察	蓋、受枠を含め人孔内全体に腐食の進行が見られます。
	マンホール内の修繕と同時に蓋と蓋受枠の交換が必要です。

# 人孔内調査記録表

調査年月日	令和6年12月4日	MHNo.	1-YY-7	人孔種別	特1号
-------	-----------	-------	--------	------	-----



人孔内状況	インバート部の腐食の進行は見られませんでした。
直壁の乳化が見られます。特に直壁下部(インバートから90cmまで)の進行が早く現状の内径が	
910mm×620mmになっています。そのため、直壁の腐食深③は実質19.69mmです。	

考察	蓋、受枠を含め人孔内全体に腐食の進行が見られます。
マンホール内の修繕と同時に蓋と蓋受枠の交換が必要です。	
インバート部は経年観察で腐食の進行の有無を確認する必要があります。	

構造物数量調書

構造物名称 : 通気管工

種 別	単位	延長・箇所	摘 要
吐出マンホール通気管			
対象箇所 : 64-KI-1	箇所	1.0	
対象箇所 : 1-YY-7	箇所	1.0	
計	箇所	2.0	











材 料 名	名 称	番 号	寸 法			単 量	員 数	全 量	単 位	摘 要
			長	巾	厚 径					
<b>【処分】</b>										
配管処分	VP φ 150				m	kg/m				(本管)
					0.70	6.90	1	4.83	kg	34.5kg/本(5m)
	VP φ 150				m	kg/m				(仮設管)
					4.79	6.90	1	33.05	kg	34.5kg/本(5m)
	VU φ 200				m	kg/m				(本管)
					1.40	6.83	1	9.56	kg	27.3kg/本(4m)
	重量							47.44	kg	
<b>【土工】1 (仮設・設置時)</b>										
掘削	BH0.45m3		L	1.34	h					(上流側)
			4.50	0.60	1.24	5.41	1	5.41	m3	$h=1.29-0.05=1.24$
埋戻	転用土		(掘削より)			5.41	1	5.41	m3	
掘削	BH0.45m3		L	1.36	h					(下流側)
			1.40	0.60	1.26	1.73	1	1.73	m3	$h=1.31-0.05=1.26$
埋戻	転用土		(掘削より)			1.73	1	1.73	m3	
舗装As切断	t=15cmまで	長	上流側+	下流側						
			4.50	1.40		5.90	2	11.80	m	
		幅	上流側+	下流側						$b=1.29*0.3*2+0.6=1.37$
			1.37	1.39		2.76	1	2.76	m	$b=1.31*0.3*2+0.6=1.39$
	計							14.56	m	
舗装版As撤去	舗装厚t=5cm	素掘	4.50	1.37		6.17	1	6.17	m2	
		土留	1.40	1.39		1.95	1	1.95	m2	
	計							8.12	m2	
Asガラ運搬			8.12×0.05			0.41	1	0.41	m3	$0.41m3 \times 2.35t/m3 = 0.964t$











種別	種目	材料 労力	寸法			単量	員数	全量	単位	単価	金額	摘要
			長	巾	厚径							
	【土工】（仮設）											
	掘削	0.45m3						2.4	m3			
	埋戻	転用土						2.4	m3			
	舗装As切断	t=15cm以下						7.2	m			
	舗装版As撤去							3.2	m2			
	Asガラ運搬							0.2	m3			
	処分							0.376	t			(処分費)
	【土工】（本設）											
	掘削	0.45m3						2.4	m3			
	埋戻砂							0.7	m3			
	路床工	山砂						1.2	m3			
	残土処理							2.4	m3			
	基面整正							1.1	m2			
	【舗装工】（仮復旧工）											
	仮舗装	粗粒度アスコン20 t=3cm						3.2	m2			
	上層路盤工	粒度調整碎石φ40mm t=12cm						3.0	m2			
	下層路盤工	再生クラッシャーランARC-40(RC混合) t=12cm						2.8	m2			
	【舗装工】（本復旧工）											
	As切断	t=15cmまで						9.0	m			
	舗装版As撤去	t=5cm以下						5.1	m2			
	Asガラ運搬							0.2	m3			
	処分	As						0.447	t			(処分費)
	不陸整正	補足材なし						5.1	m2			
	表層工	密粒度AS新20FH t=5cm						5.1	m2			

材 料 名	名 称	番 号	寸 法			単 量	員 数	全 量	単 位	摘 要
			長	巾	厚 径					
既設配管切替工(φ100) 材料調書										
箇所：1-YY-7										
【材料】 (仮設)										
既設管切断	塩ビ管 φ100					2	1	2.00	箇所	
ベント <sup>°</sup> 45°	φ100					4	1	4.00	個	
塩ビ管	φ100		0.2+0.2+0.2			0.60	1	0.60	m	切管(継手間)
仮設管設置工	φ100		塩ビ管延長 0.60	継手延長 1.48	2.08	2.08	1	2.08	m	継手含
			継手延長=B45(370)×4=1480							
仮設管撤去工	φ100		(上記より)			2.08	1	2.08	m	
【材料】 (本設)										
塩ビ管(ゴム輪)	φ100					0.75	1	0.75	m	
ストラフ <sup>°</sup> カップ <sup>°</sup> リング <sup>°</sup>	100A					1.00	1	1.00	個	
本設管設置工	φ100					0.75	1	0.75	m	
本設管撤去工	φ100		(上記より)			0.75	1	0.75	m	
【処分】										
既設管処分	φ100					0.75	1	0.75	m	(本管)
	φ100					2.08	1	2.08	m	(仮設管)
	重量				m 2.83	kg/m 3.50	1	9.91	kg	17.5kg/本(5m)
【土工】 (仮設)										
掘削	BH0.45m3	L	1.75	1.42 h 0.60	1.36	2.40	1	2.40	m3	掘削深-表層厚 h=表層厚t=0.05m控除
		控除	1.75	A= 0.01	0.01	0.02	1	-0.02	m3	A=圧送管外径0.114
	計							2.38	m3	
埋戻	転用土		(掘削より)			2.38	1	2.38	m3	









# 設 計 図 面

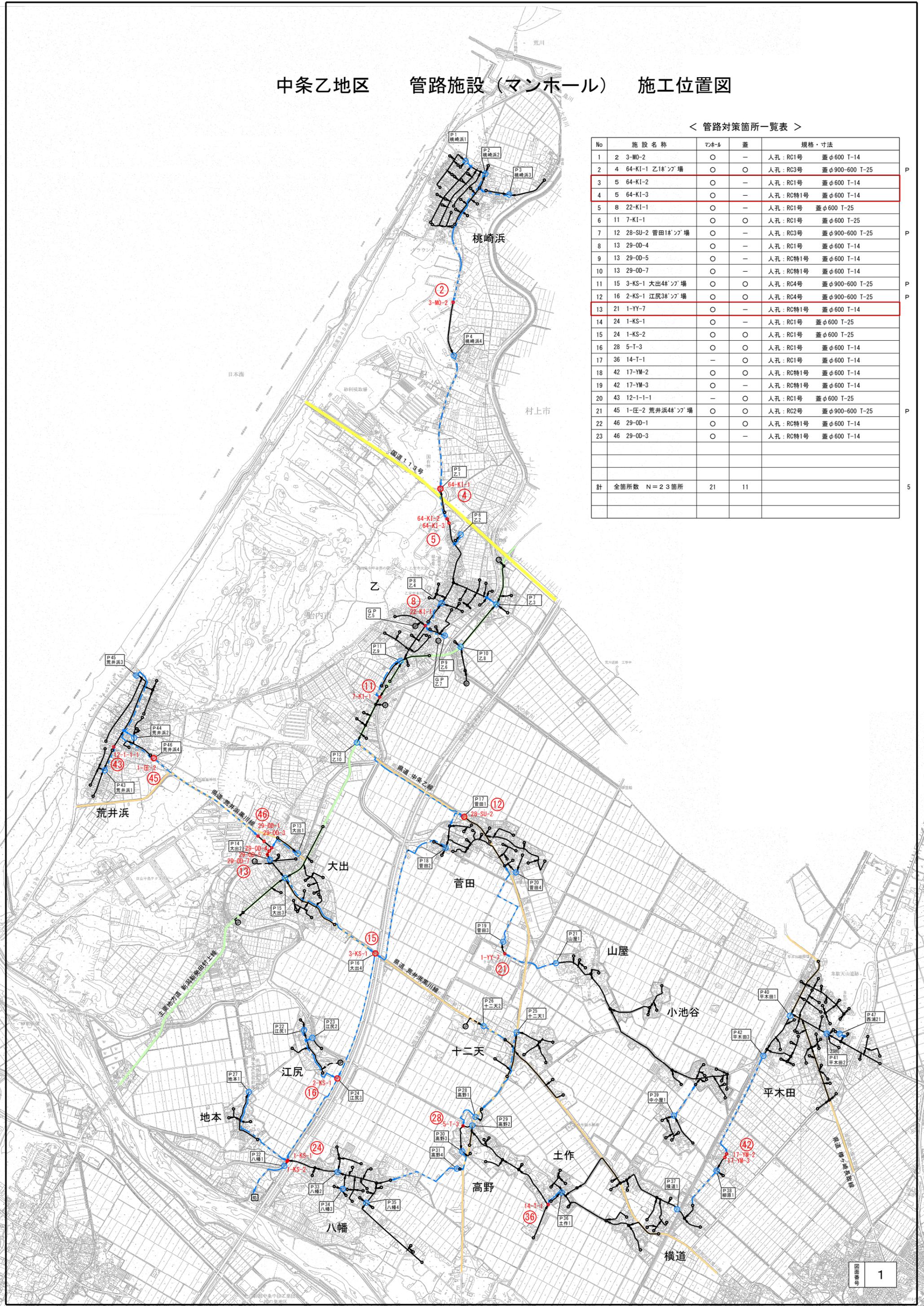
令和7年度 農業集落排水事業 中条乙地区  
 農集排施設機能強化対策（管路施設その14）工事  
 添 付 図 面 目 録

番号	図 面 の 名 称	葉数
1	施 工 位 置 図	1
2	通 気 管 工 標 準 図	1
3	土 工 図 ・ 管 布 設 標 準 断 面 図	1
4	舗 装 標 準 断 面 図	1
5	土 留 工 構 造 図	1
6	仮 回 し 配 管 工 標 準 図	1
7	既 設 配 管 切 替 工 標 準 図	1
計		7

# 中条乙地区 管路施設（マンホール） 施工位置図

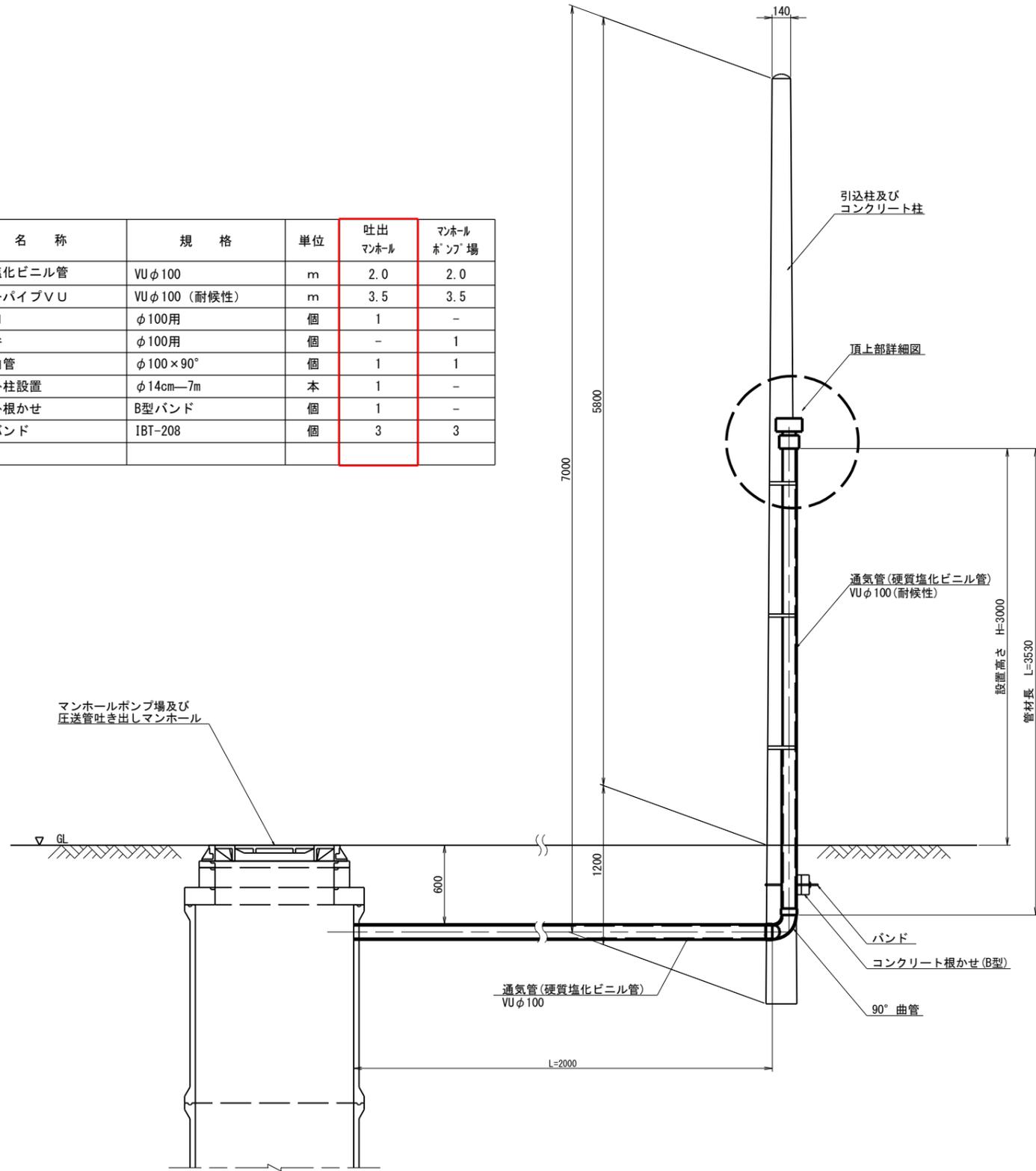
< 管路対策箇所一覧表 >

No	施設名称	マンホール	蓋	規格・寸法
1	2 3-M0-2	○	-	人孔：RC1号 蓋φ600 T-14
2	4 64-KI-1 乙1#'ン'場	○	○	人孔：RC3号 蓋φ900-600 T-25
3	5 64-KI-2	○	-	人孔：RC1号 蓋φ600 T-14
4	5 64-KI-3	○	-	人孔：RC特1号 蓋φ600 T-14
5	8 22-KI-1	○	-	人孔：RC1号 蓋φ600 T-25
6	11 7-KI-1	○	○	人孔：RC1号 蓋φ600 T-25
7	12 28-SU-2 菅田1#'ン'場	○	-	人孔：RC3号 蓋φ900-600 T-25
8	13 29-0D-4	○	-	人孔：RC1号 蓋φ600 T-14
9	13 29-0D-5	○	-	人孔：RC特1号 蓋φ600 T-14
10	13 29-0D-7	○	-	人孔：RC特1号 蓋φ600 T-14
11	15 3-KS-1 大出4#'ン'場	○	○	人孔：RC4号 蓋φ900-600 T-25
12	16 2-KS-1 江尻3#'ン'場	○	○	人孔：RC4号 蓋φ900-600 T-25
13	21 1-YY-7	○	-	人孔：RC特1号 蓋φ600 T-14
14	24 1-KS-1	○	-	人孔：RC1号 蓋φ600 T-25
15	24 1-KS-2	○	○	人孔：RC1号 蓋φ600 T-25
16	28 5-T-3	○	○	人孔：RC1号 蓋φ600 T-14
17	36 14-T-1	-	○	人孔：RC1号 蓋φ600 T-14
18	42 17-YM-2	○	○	人孔：RC特1号 蓋φ600 T-14
19	42 17-YM-3	○	-	人孔：RC特1号 蓋φ600 T-14
20	43 12-1-1-1	-	○	人孔：RC1号 蓋φ600 T-25
21	45 1-匠-2 荒井浜4#'ン'場	○	○	人孔：RC2号 蓋φ900-600 T-25
22	46 29-0D-1	○	○	人孔：RC特1号 蓋φ600 T-14
23	46 29-0D-3	○	-	人孔：RC特1号 蓋φ600 T-14
計	全箇所数 N=23箇所	21	11	

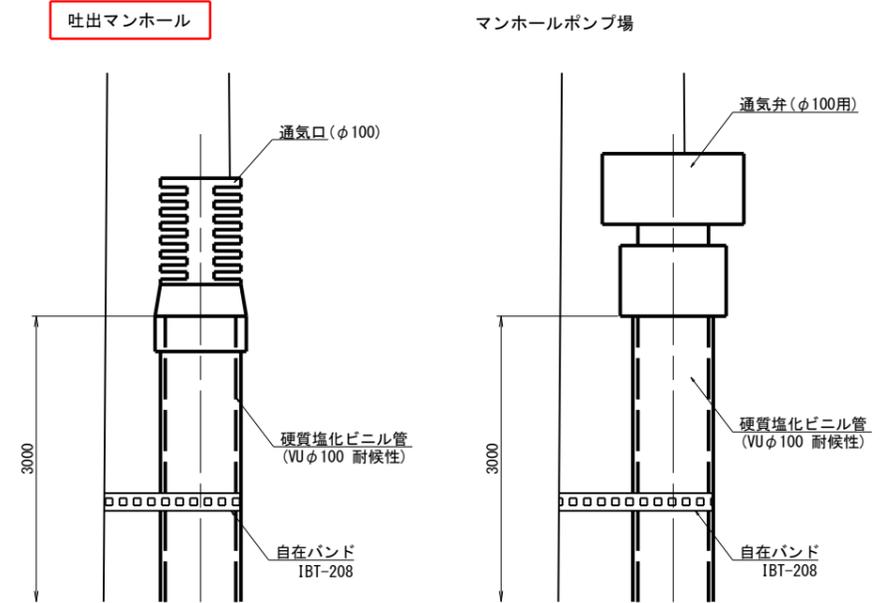


側面図

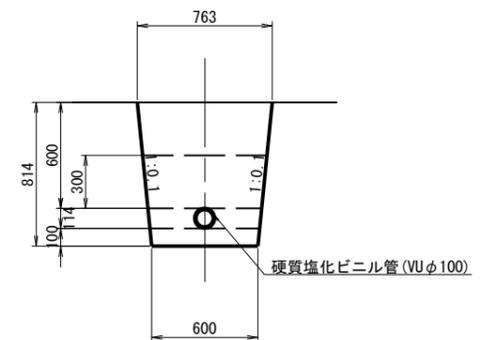
名称	規格	単位	吐出マンホール	マンホールポンプ場
硬質塩化ビニル管	VUφ100	m	2.0	2.0
カラーパイプVU	VUφ100（耐候性）	m	3.5	3.5
通気口	φ100用	個	1	-
通気弁	φ100用	個	-	1
VU曲管	φ100×90°	個	1	1
コンクリート柱設置	φ14cm—7m	本	1	-
コンクリート根かせ	B型バンド	個	1	-
自在バンド	IBT-208	個	3	3



頂上部詳細図 S=1:5



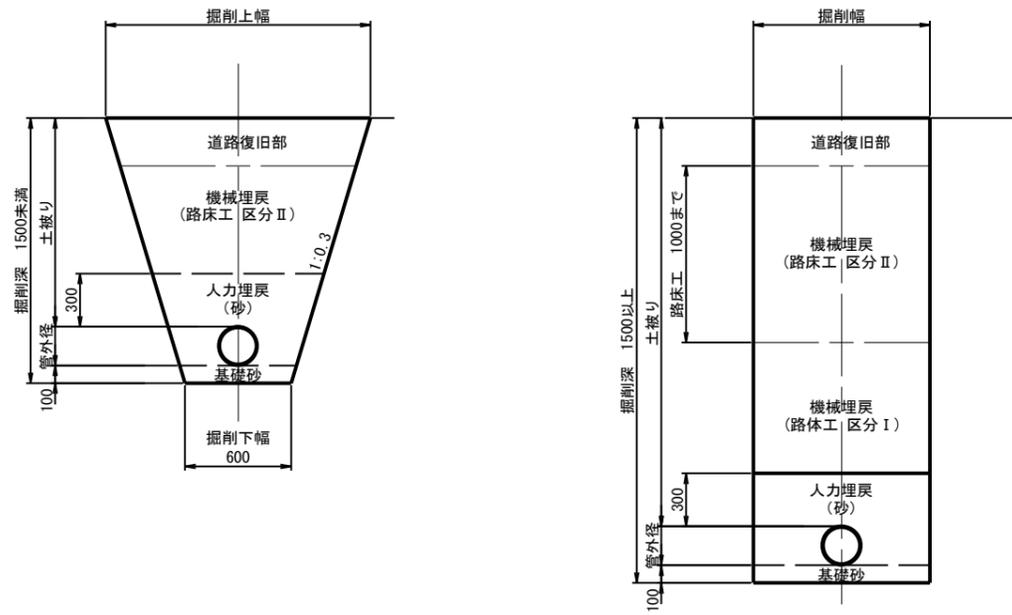
埋設部標準断面 S=1:20



- 注1) マンホールポンプ場の通気孔頂上部には、通気弁を設置する。
- 注2) 圧送管吐き出しマンホールの通気孔頂上部には、通気口を設置する。
- 注3) 通気管の立ち上り部は、耐候性のある硬質塩化ビニル管を使用する。また、色調については、監督員と協議を行い決定すること。
- 注4) マンホールポンプ場の通気管は、VUφ100mm2.0mと90°曲管（平面使用）までとする。
- 注5) 吐出しマンホールの通気管は、新規にコンクリート柱を設置する。

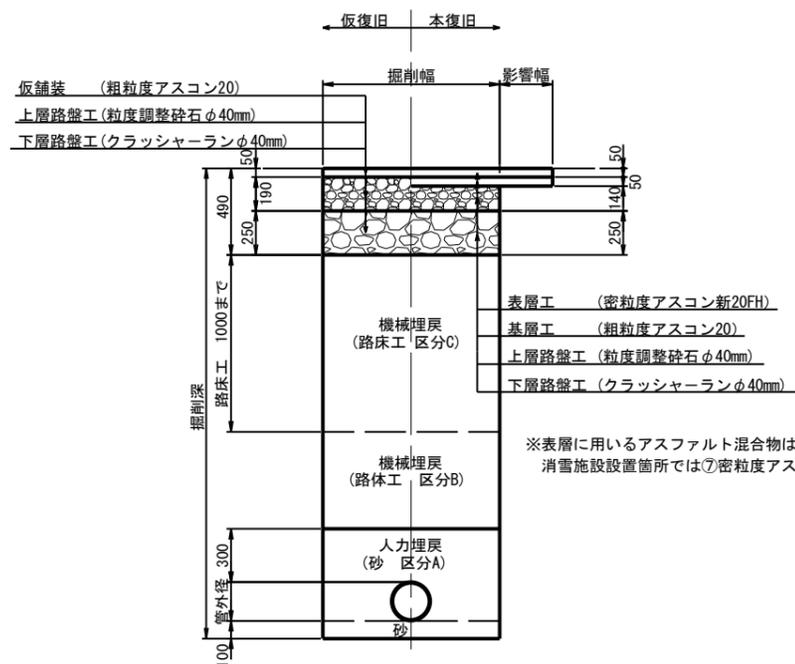
測 量 者	設 計 者		
新潟農土地改良 事業団体連合会	新潟農土地改良 事業団体連合会		
審 査 者	所 長	課 長	課 員
事業名	地区名	年度	
農業集落排水事業（機能強化対策）	中条乙地区		
図面名称	通気管工標準図	図面番号	2
計画	全計	年実	請負 変更1 変更2 出来型

本管布設標準断面図



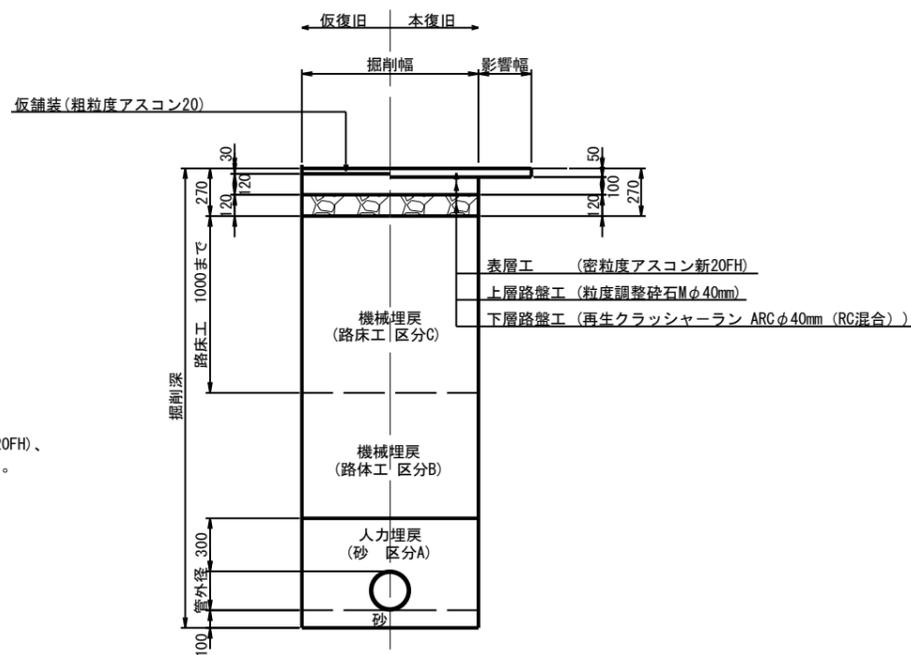
測 量 者	設 計 者		
新潟県土地改良 事業団体連合会	新潟県土地改良 事業団体連合会		
審 査 者	所 長	課 長	課 員
事 業 名		地 区 名	年 度
農業集落排水事業（機能強化対策）		中条乙地区	
図 面 名 称	土工・管布設標準断面図	図 面 番 号	3
計画 全計 年実 請負 変更1 変更2 出来型			

県道B1交通

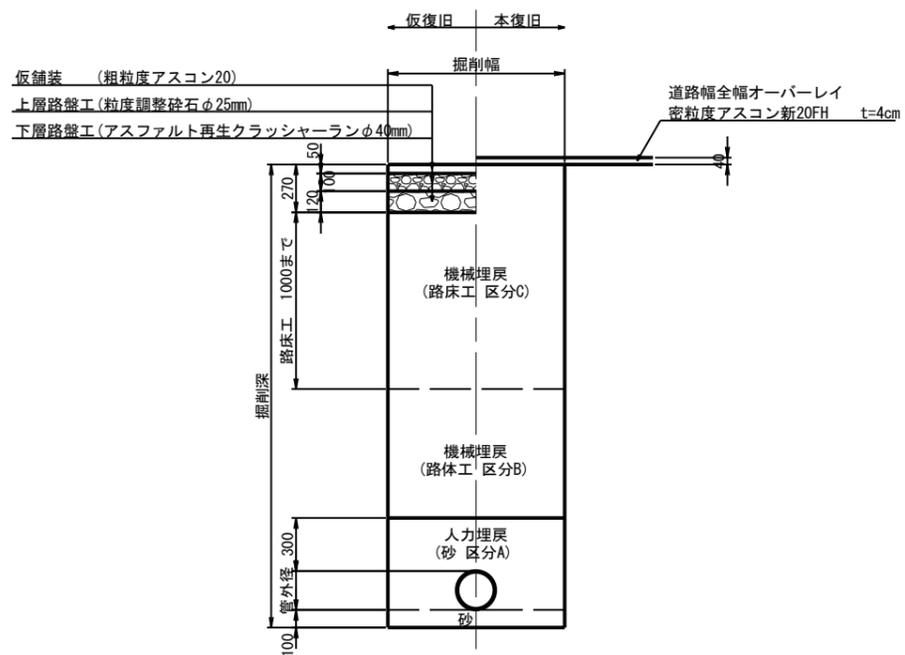


※表層に用いるアスファルト混合物は、一般には⑤密粒度アスコン(新20FH)、消雪施設設置箇所では⑦密粒度アスコン(新20FH)改質I型を採用する。

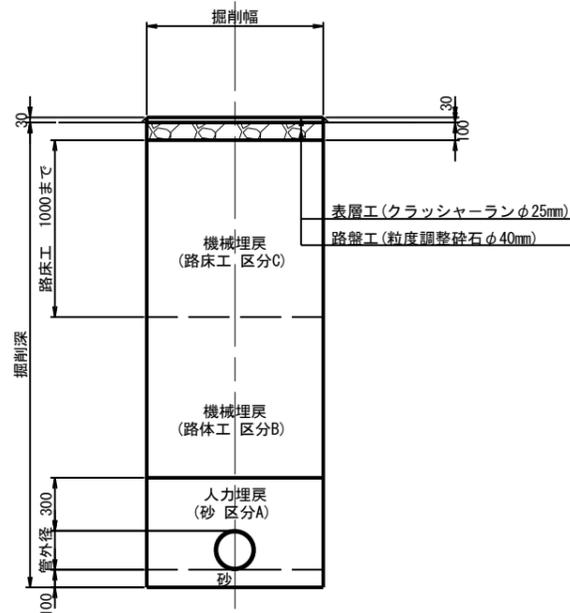
市道



コンクリート道路



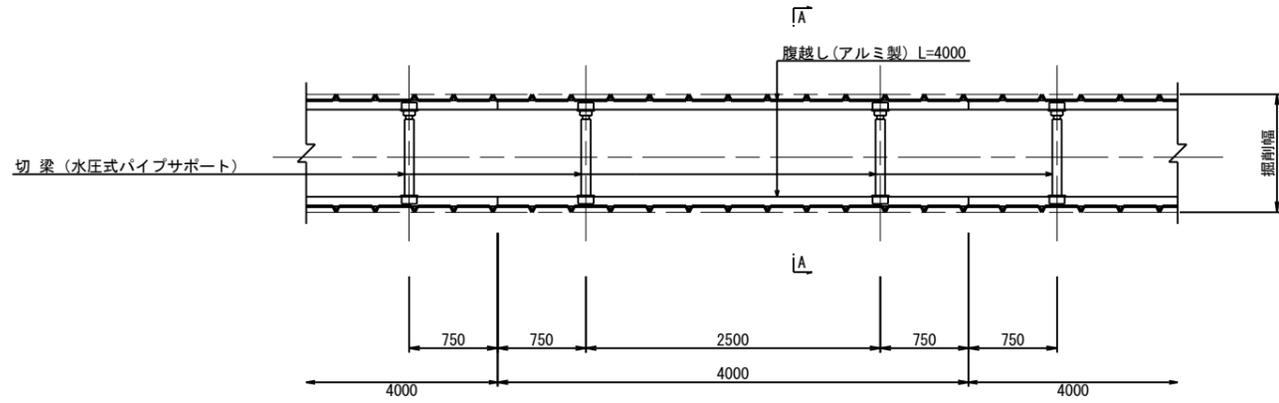
砂利道



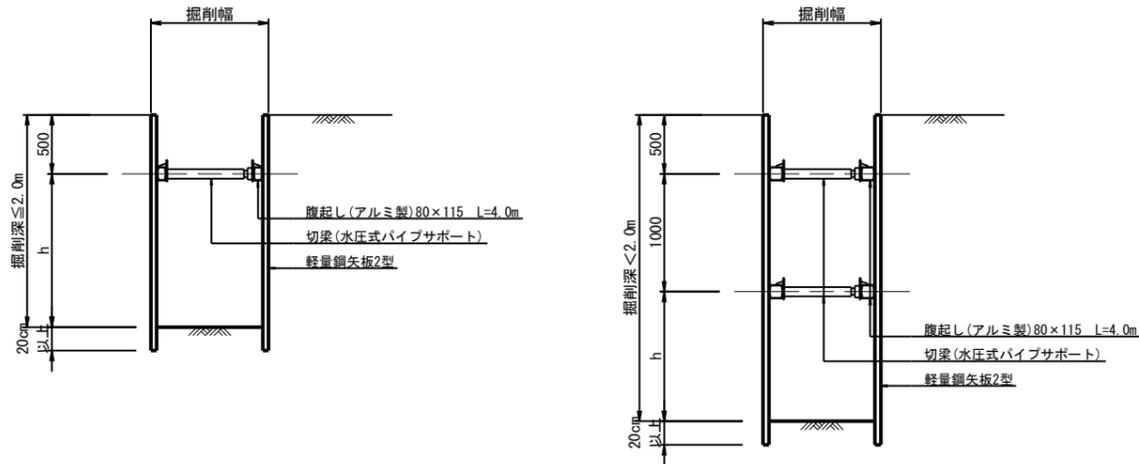
測量者	設計者		
審査者	所長	課長	課員
事業名	地区名	年度	
農業集落排水事業（機能強化対策）	中条乙地区		
図面名称	舗装標準断面図	図面番号	4
計画 全計 年実 請負 変更1 変更2 出来型			

軽量鋼矢板建込工法

平面図

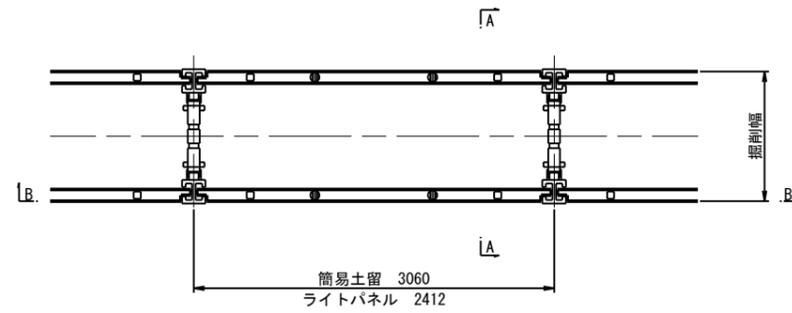


A - A



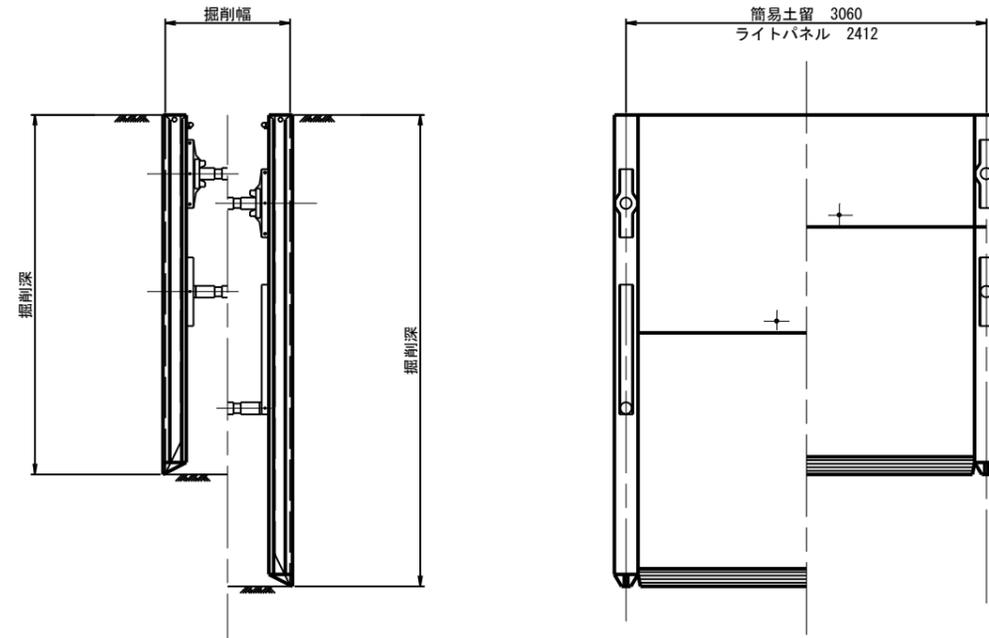
建込み簡易土留工

平面図



A - A

B - B



土留工一覧表

土留工規格	軽量工建込工法			
	掘削深 1.5m以下	掘削深 2.0m以下	掘削深 2.5m以下	掘削深 3.0m以下
矢板長	1.7m	2.2m	2.7m	3.2m
支保工	1段	1段	2段	2段
掘削幅	1.00m	1.00m	1.00m	1.00m

※採用に当たっては、支保工規格を再検討のこと

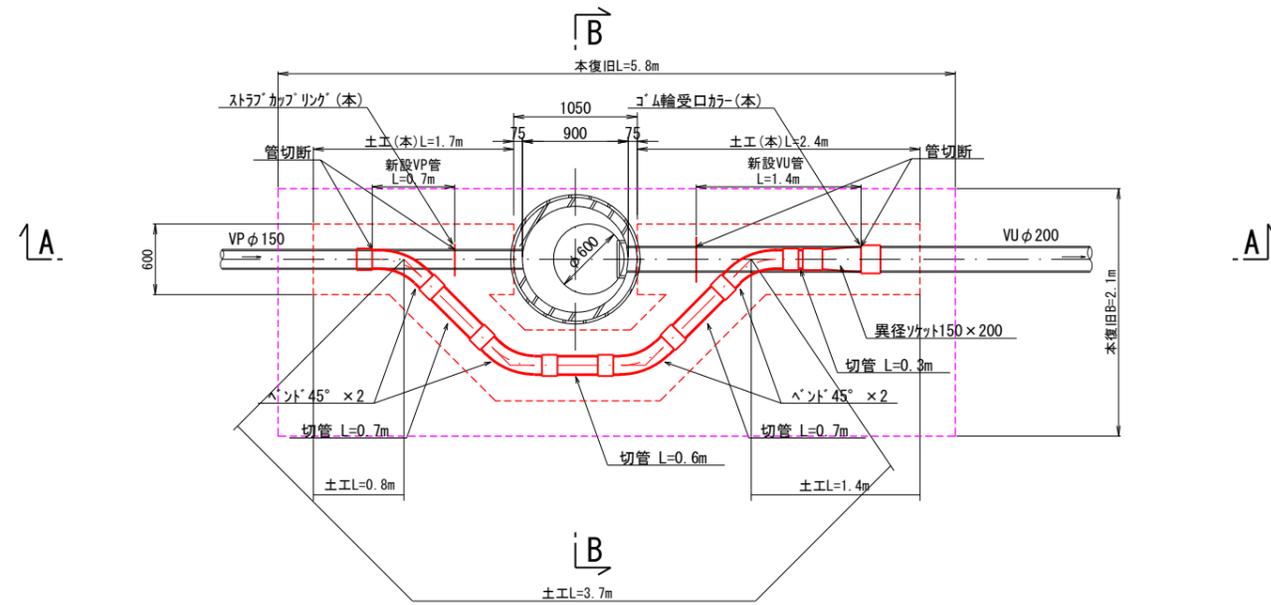
土留工一覧表

土留工規格	建込み簡易土留工				
	掘削深 1.5~2.0m	掘削深 2.0~2.5m	掘削深 2.5~3.0m	掘削深 3.0~3.5m	掘削深 3.5~4.0m
矢板長	2.0m	2.5m	3.0m	3.5m	4.0m
段数	2段	2段	2段	2段	2段
掘削幅	1.00m	1.00m	1.00m	1.00m	1.10m

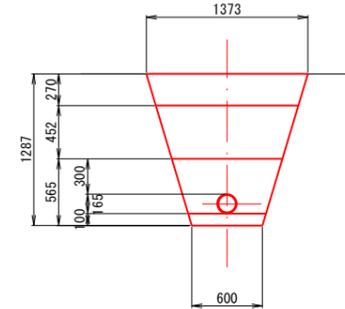
調査者	新潟県土地改良事業団体連合会	設計者	新潟県土地改良事業団体連合会
所長		課長	
課員		課員	
事業名	農業集落排水事業（機能強化対策）	地区名	中条乙地区
年度		図面番号	5
図面名称	土留工構造図	図面番号	S=1:30
計画	全計	年実	請負 変更1 変更2 出来型

1号マンホール

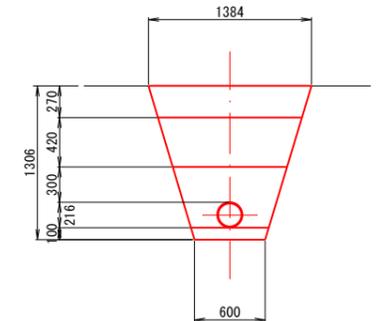
平面図



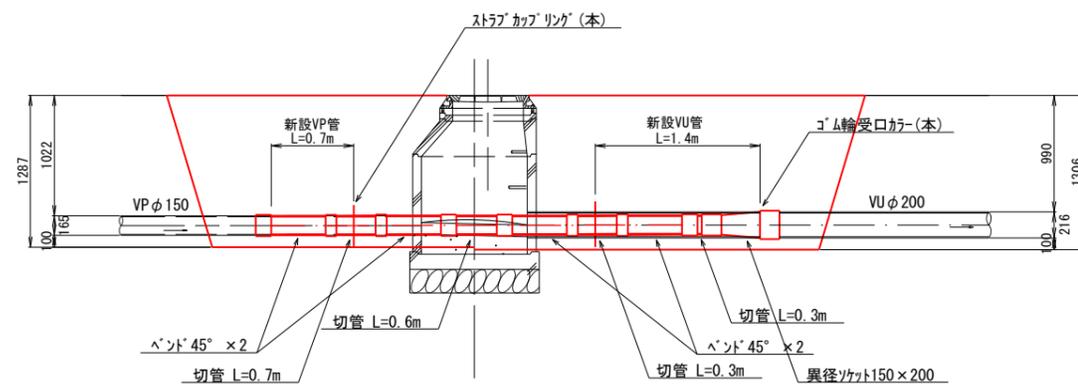
土工図(上流)  
L=4.5m



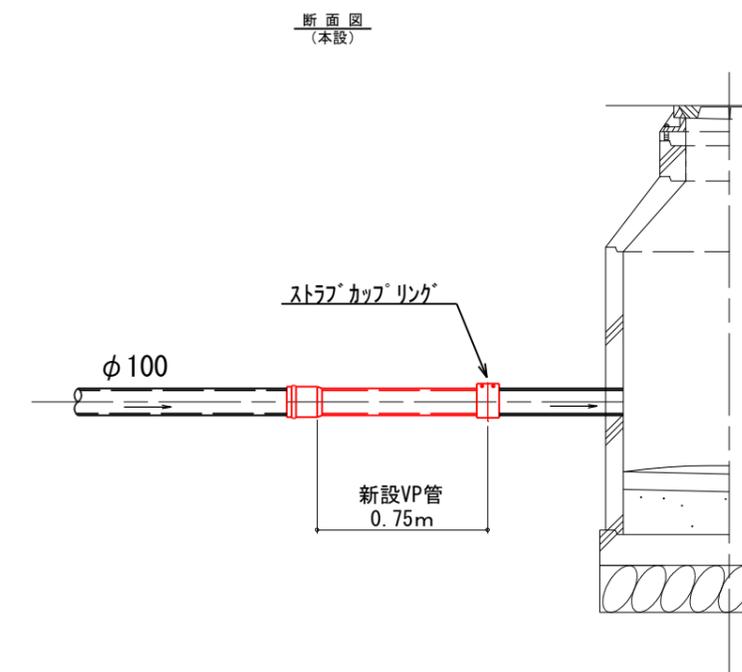
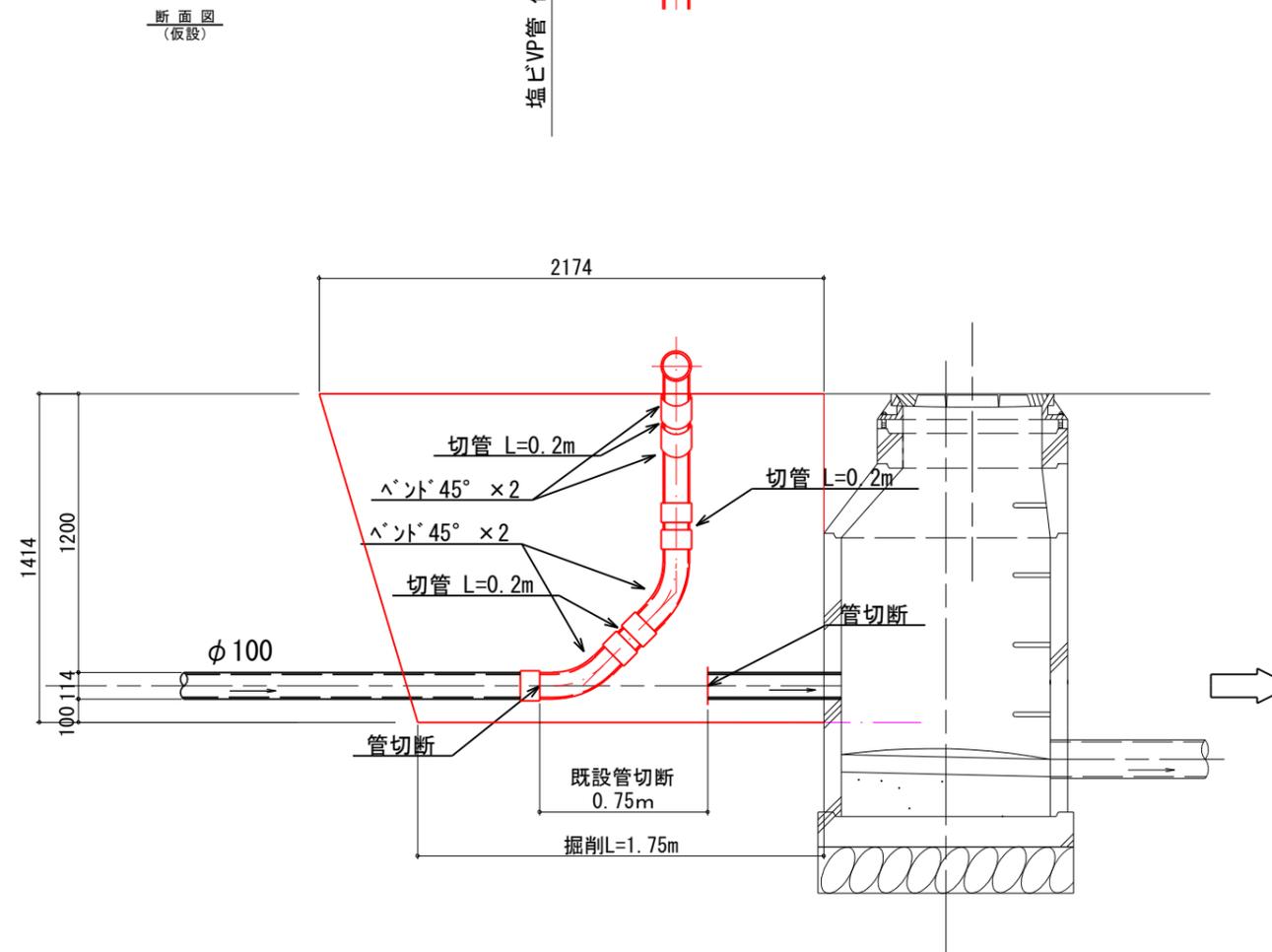
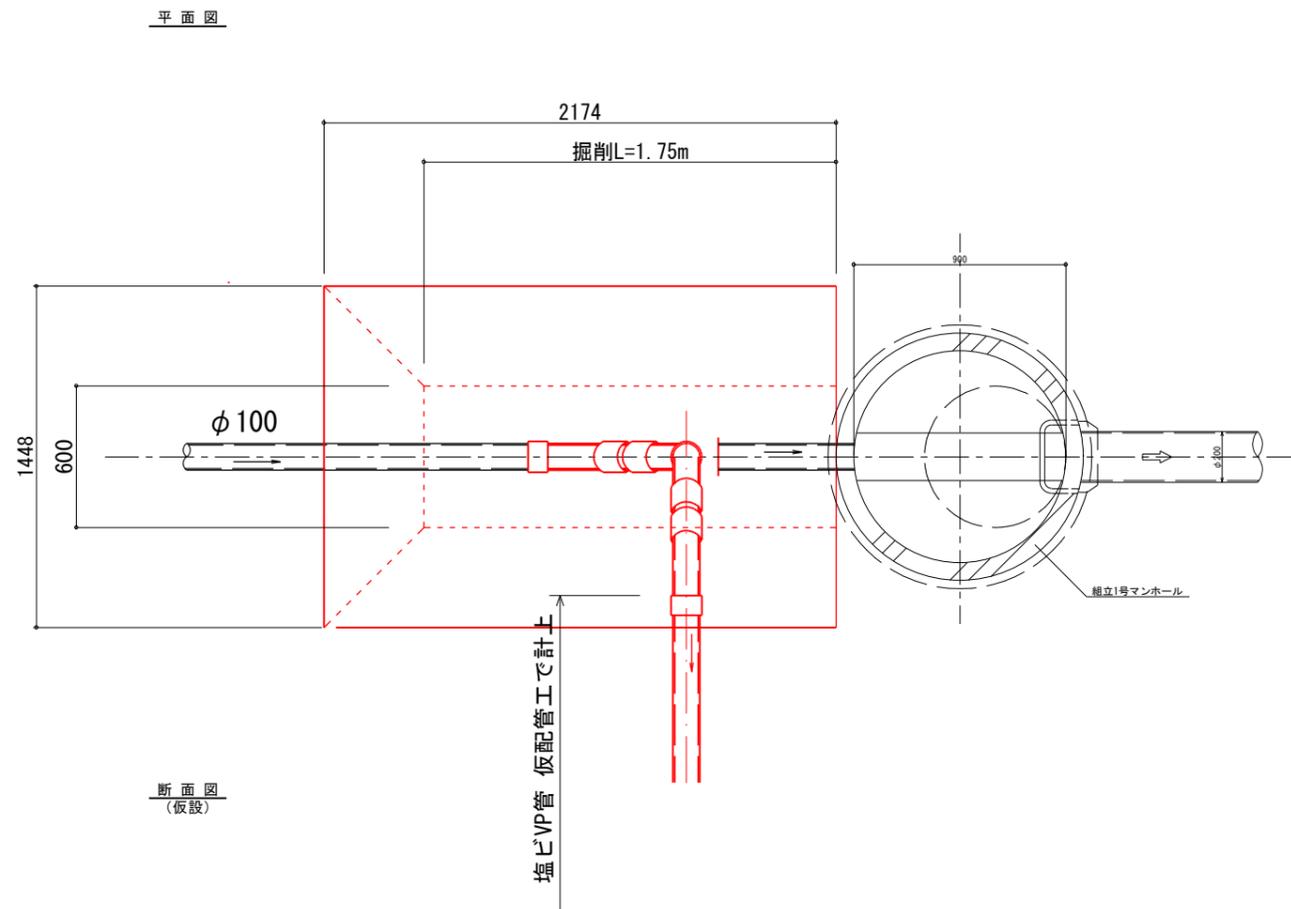
土工図(下流)  
L=1.4m



A - A



測量者	新潟県土地改良 事業団体連合会			設計者	新潟県土地改良 事業団体連合会		
審査者	所長	課長	課員				
事業名	農業集落排水事業（機能強化対策）		地区名	中条乙地区		年度	
図面名称	仮返し配管工標準図			図面番号	6		
計画 全計 年実 請負 変更1 変更2 出来型							



測量者	設計者
新潟県土地改良 事業団体連合会	新潟県土地改良 事業団体連合会
審査者	課長 課長 課員
事業名	地区名 年度
農業集落排水事業（機能強化対策）	中条乙地区
図面名称	図面番号
既設配管切替工標準図	7
S=1:15	
計画 全計 年実 請負 変更1 変更2 出来型	

## 【別紙 1】

# 「土地改良事業等週休 2 日適用工事（現場閉所型）」

## 発注者指定型

## 特記仕様書

- 1 本工事は、「土地改良事業等週休 2 日適用工事（現場閉所型）」（令和 7 年 7 月 1 日以降適用）発注者指定型の対象案件である。
- 2 本工事は、月単位の週休 2 日達成時の補正係数を労務費、間接工事費率、市場単価・土木工事標準単価に乘じ、予定価格を算出して発注している。ただし、現場閉所の達成状況に応じ、上記補正について増額または減額変更する。
- 3 受注者は、「土地改良事業等週休 2 日適用工事（現場閉所型）」発注者指定型の契約後、週単位または月単位の週休 2 日のどちらにも取組むかを監督員へ報告し、実施に向けた課題の有無について監督員と協議を行うこと。また、週休 2 日の実施計画書を作成し、工事着手日前までに監督員へ提出すること。
- 4 実施に当たっては、『「土地改良事業等週休 2 日適用工事（現場閉所型）」実施要領』に基づき行うこと。
- 5 工事契約後の受発注者協議により、「土地改良事業等週休 2 日適用工事（交替制）」受注者希望型に変更することができる。
- 6 実施要領及は、胎内市ホームページから入手できる。積算システムの計算機能で週休 2 日補正係数が自動的に乗じられる単価コード一覧表は、新潟県ホームページから入手できる。新潟県農地部農地管理課ホームページ（農地部 設計・積算等（工事関係））

## 「熱中症対策に資する現場管理費の補正」特記仕様書

本工事は、「熱中症対策に資する現場管理費の補正」の試行対象案件である。  
受注者は、受注後速やかに「熱中症対策に資する現場管理費の補正」の試行希望の有無について打合せ簿により監督員と協議を行うものとする。

協議により試行する場合は「熱中症対策に資する現場管理費の補正」試行実施要領に基づき行うものとする。